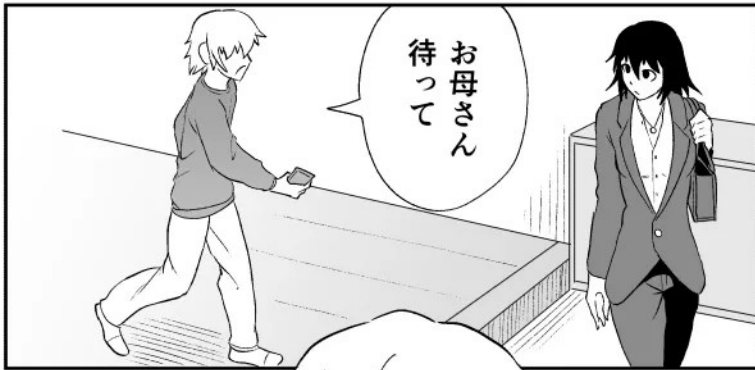




討魔部隊
TOUMASQUAD **六花** 若き淫魔1
RIKKA





もう気を付けてよ

それないと
電話できないじゃん



なに急に

くすぐったい



お母さん？



どうしたの？





アイツと
同じ目だ...

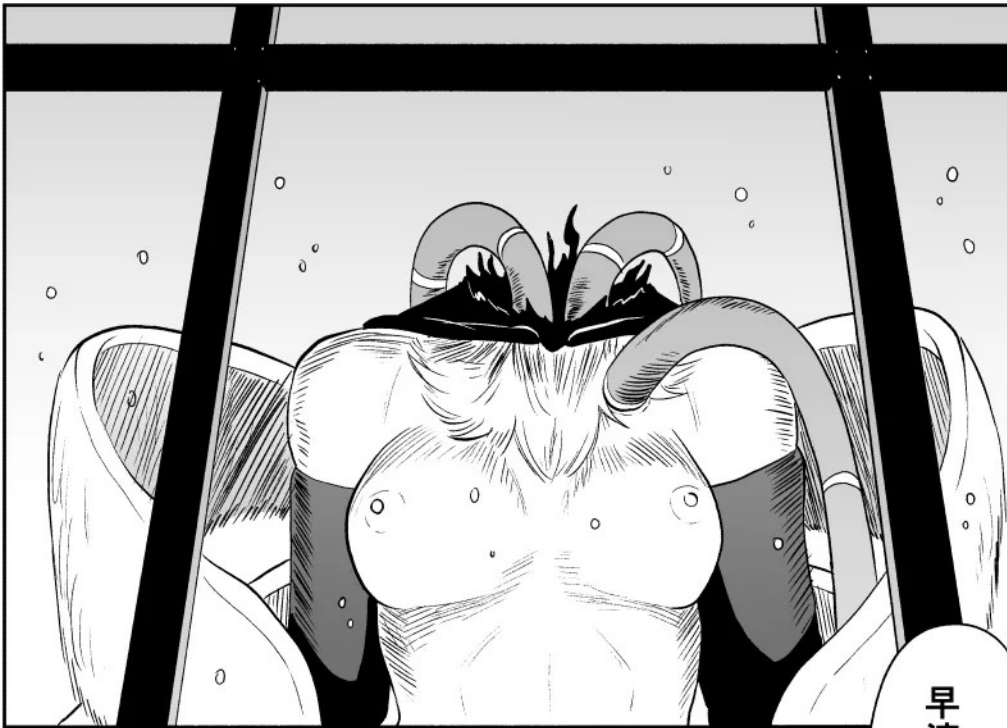
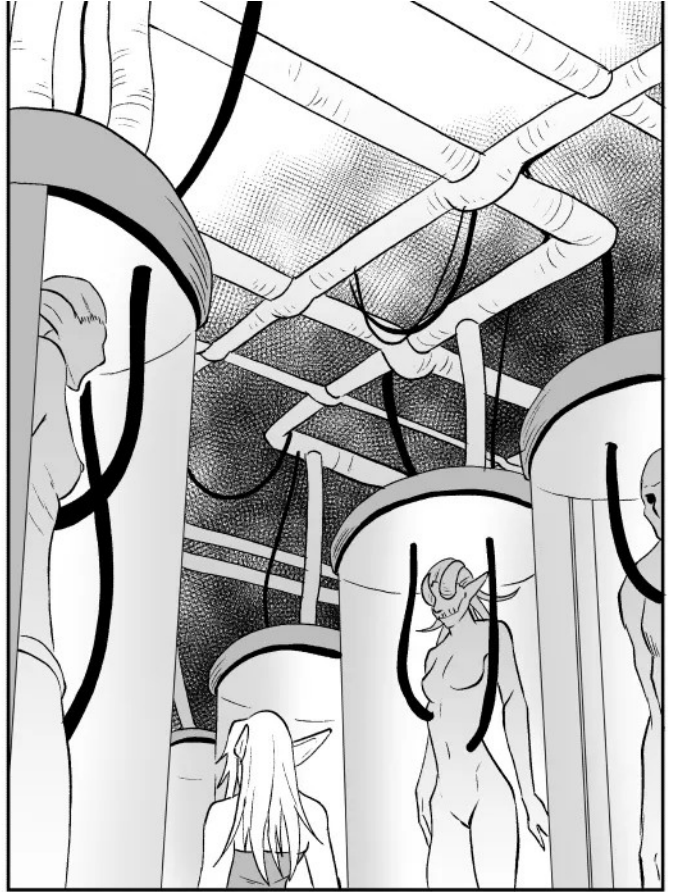
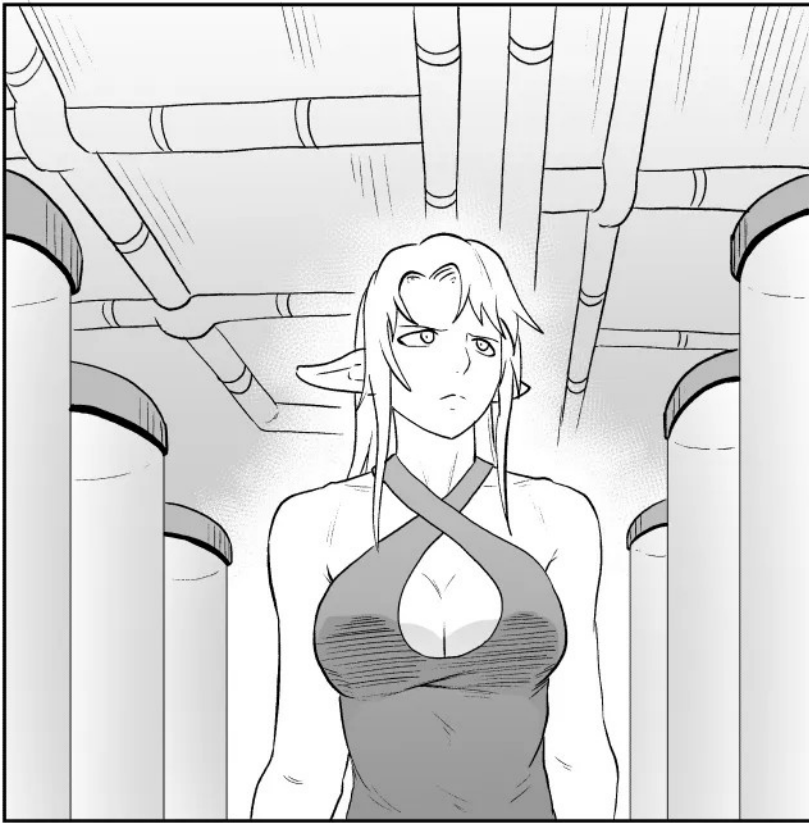
あの目...

このままじゃ私
翔太のこと...

あの時と
全く同じように

思わず
引き寄せられそうになった

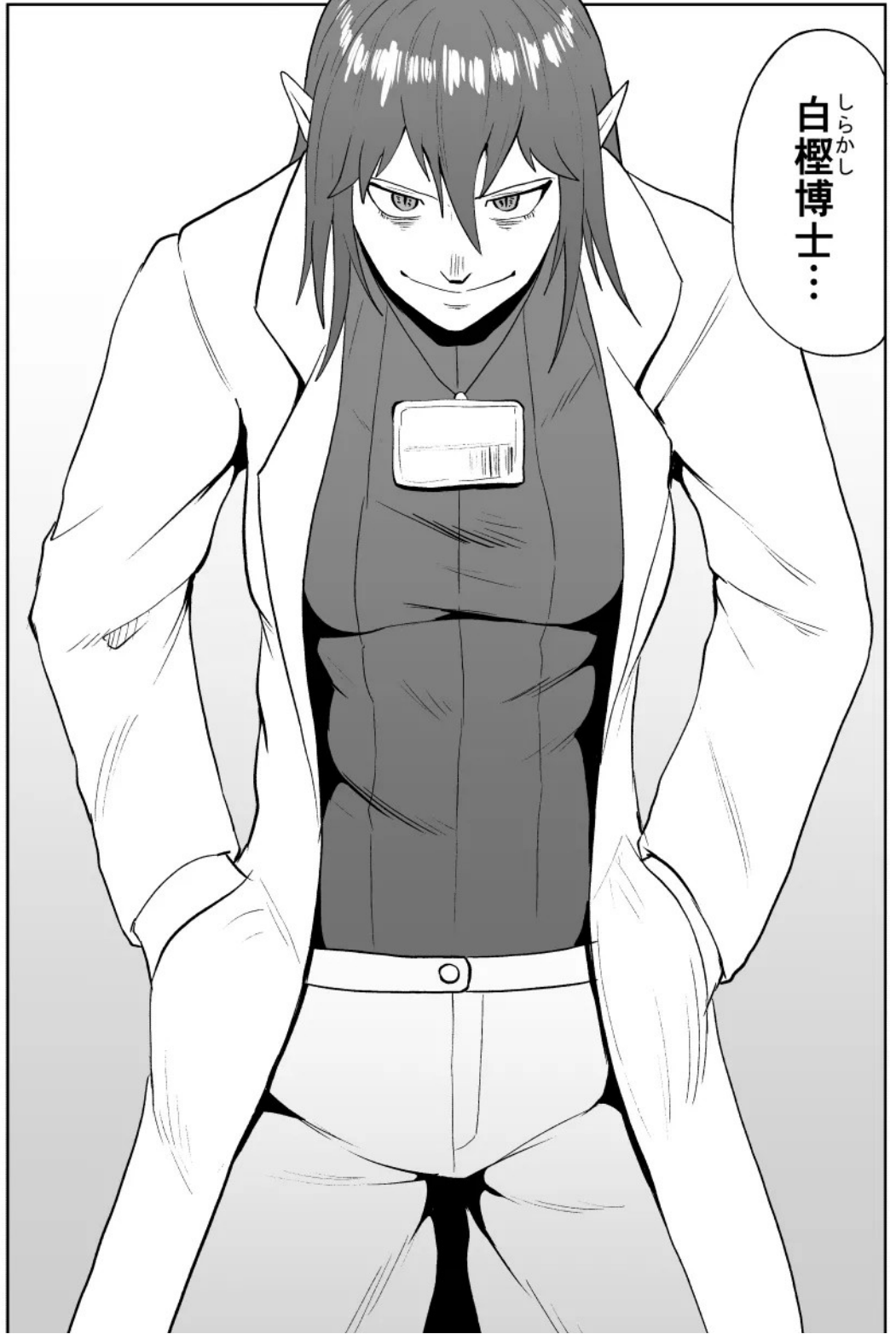
私...
どうしたら...



相変わらず
悪趣味ね

早速研究してるのね

飽きた…





世間にばれたら
ただじゃすまないわよ

自分たちで
魔物つくって
兵器として
利用する
つもりじゃない



それになにが
れっきとした
研究よ



人の形を保ちながら
魔物以上の力を
発揮できる

あの子は私の
最高傑作だよ

あの子まで
死んでしまうのは
惜しいねえ

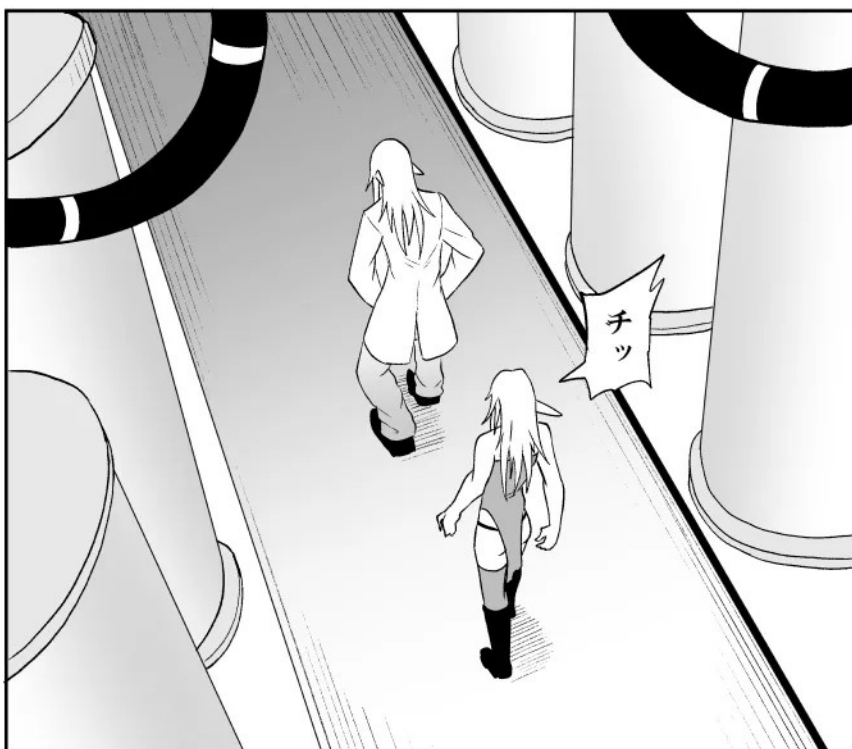


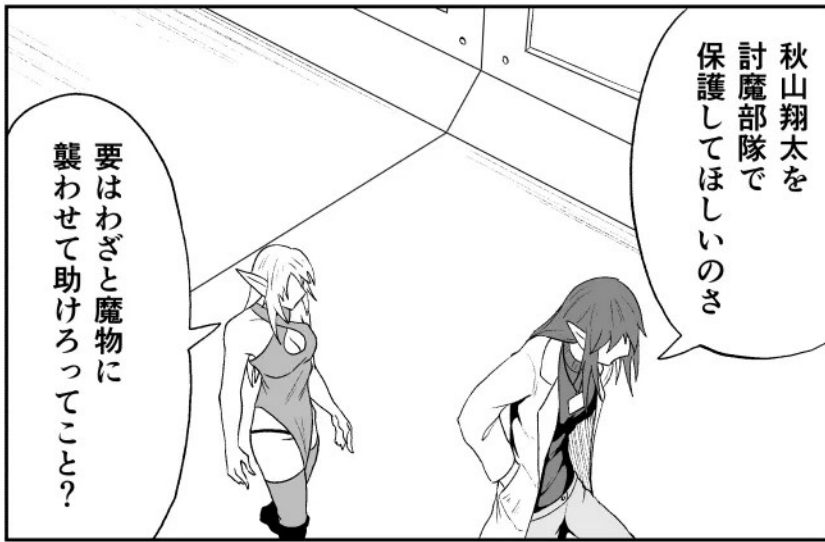
その通りだねえ

最悪実験体が
全部殺処分
だろう



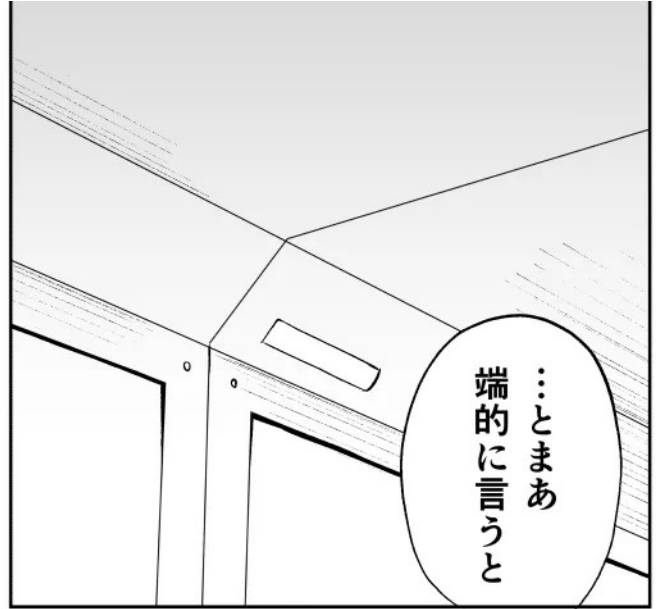
君の大好きな
六花も含めてね





要はわざと魔物に襲わせて助けろってこと？

秋山翔太を討魔部隊で保護してほしいのさ

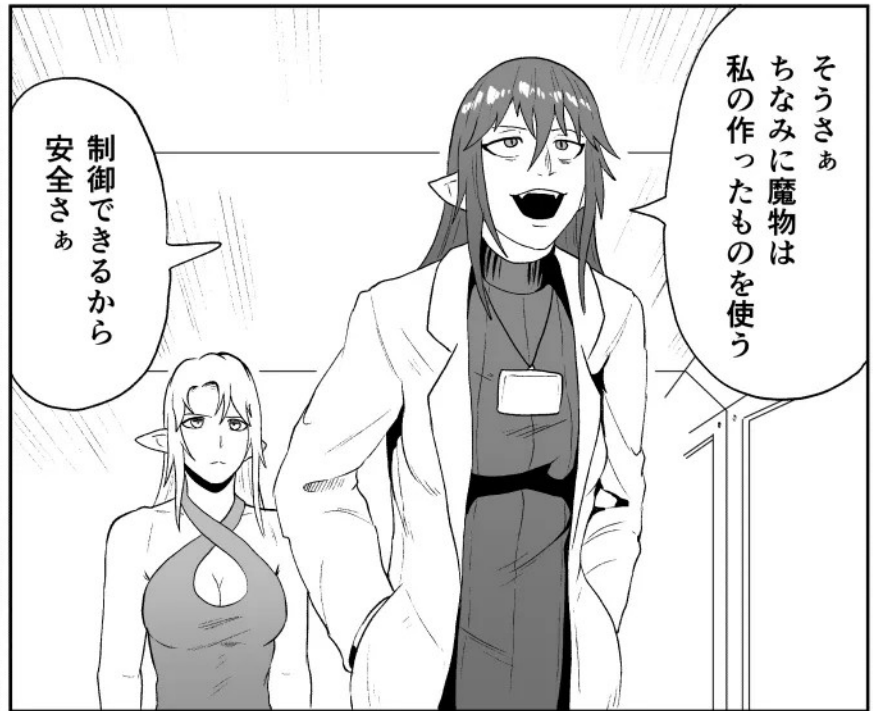


…とまあ端的に言うと



何度も襲われれば流石に保護対象になる

そうならばじっくり研究できるはず…



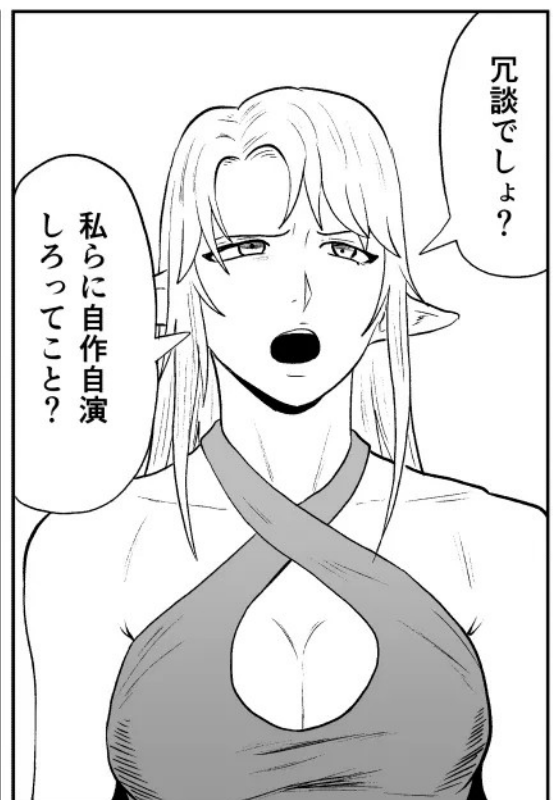
そうさあちなみに魔物は私の作ったものを使う

制御できるから安全さあ



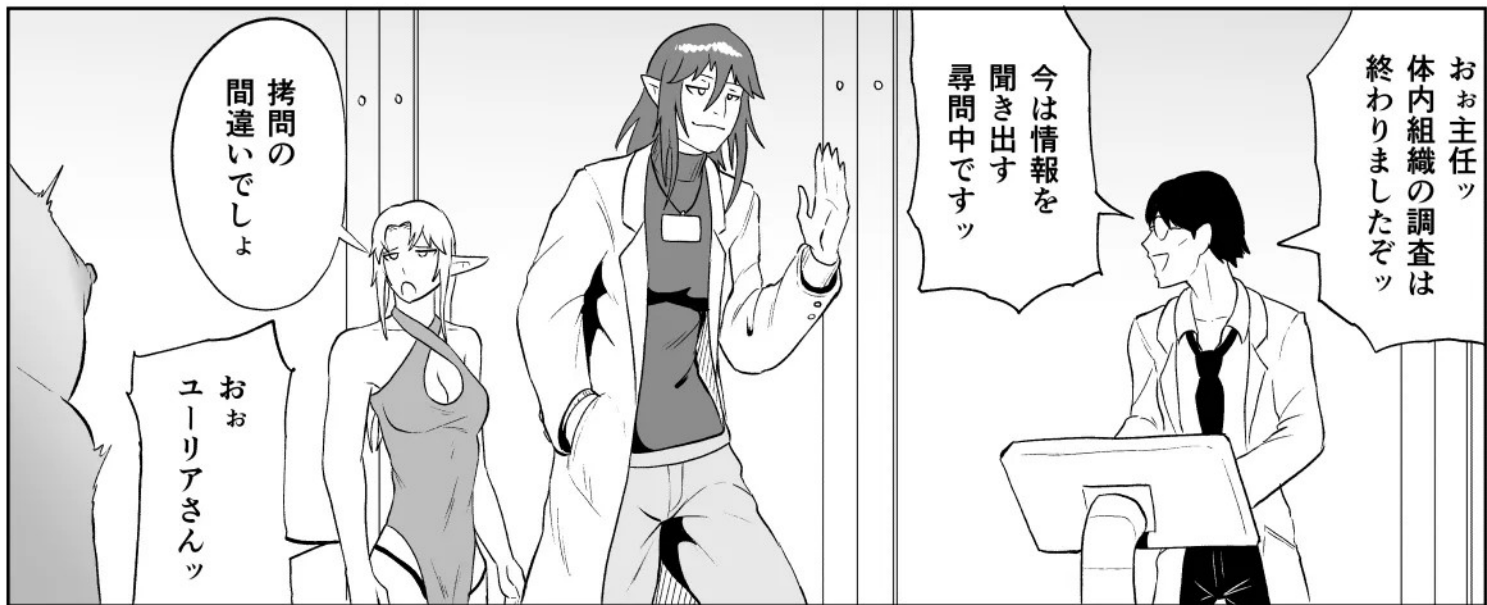
彼を研究できればもっと強い魔物ができるかもしれない

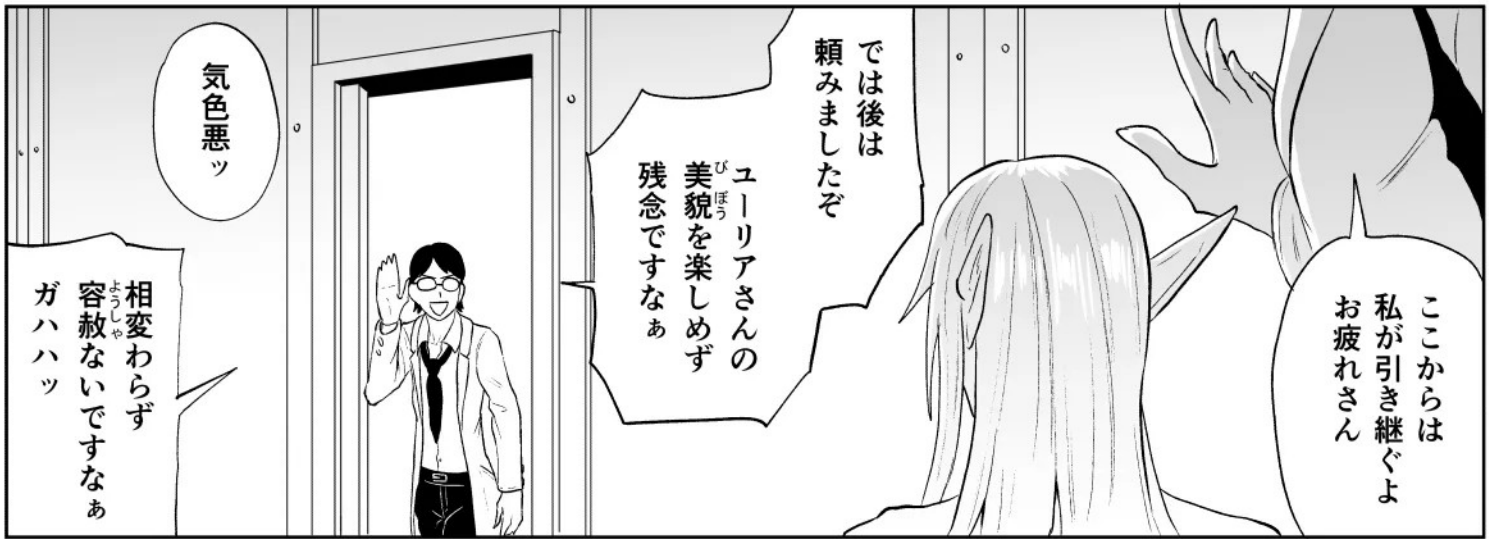
そうすれば六花を危険な目にあわせなくて済むだろう



冗談でしょ？

私らに自作自演しろってこと？





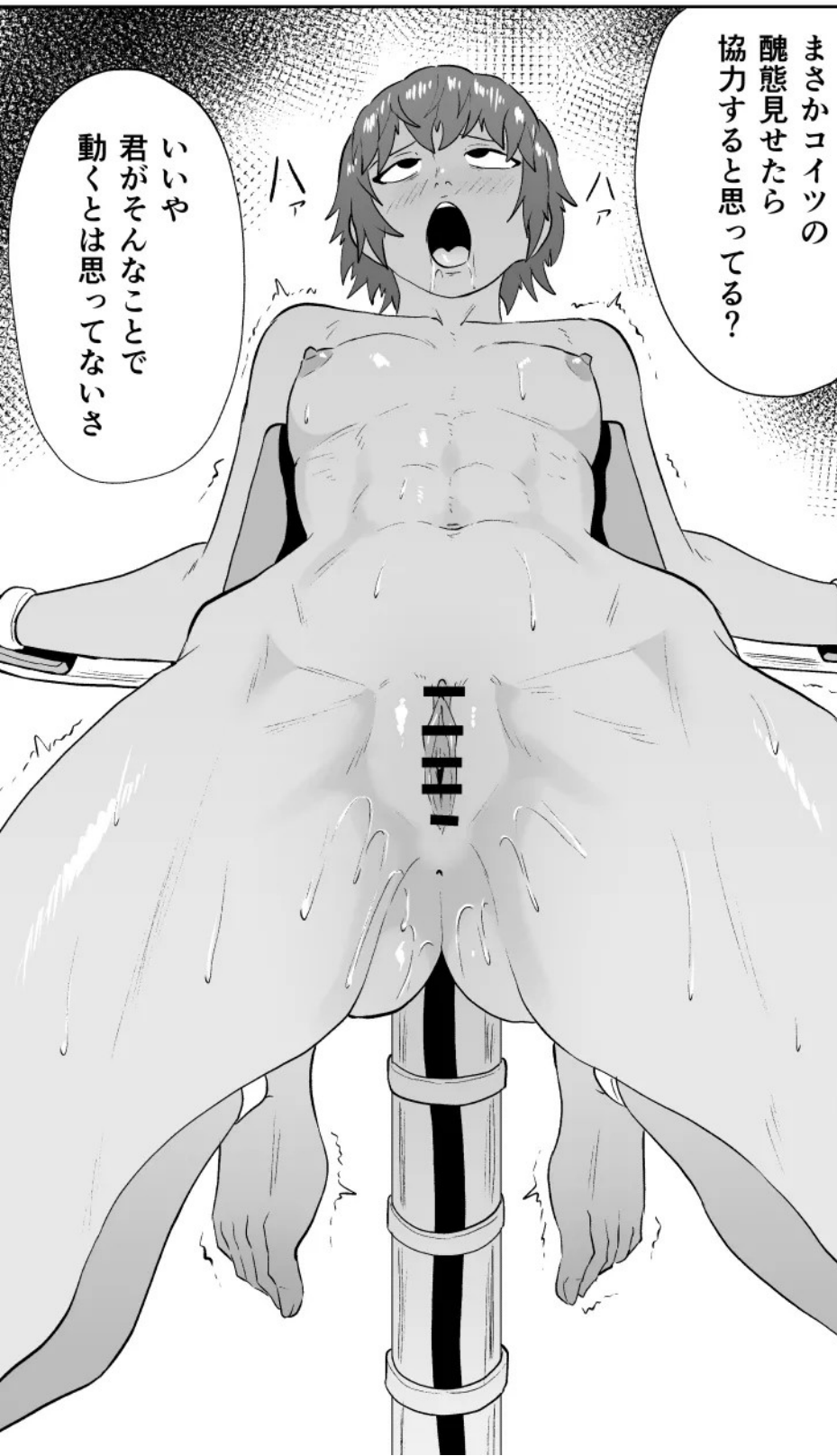
ここからは
私が引き継ぐよ
お疲れさん

では後は
頼みましたぞ

ユーリアさんの
美貌を**楽しみ**めず
残念ですなあ

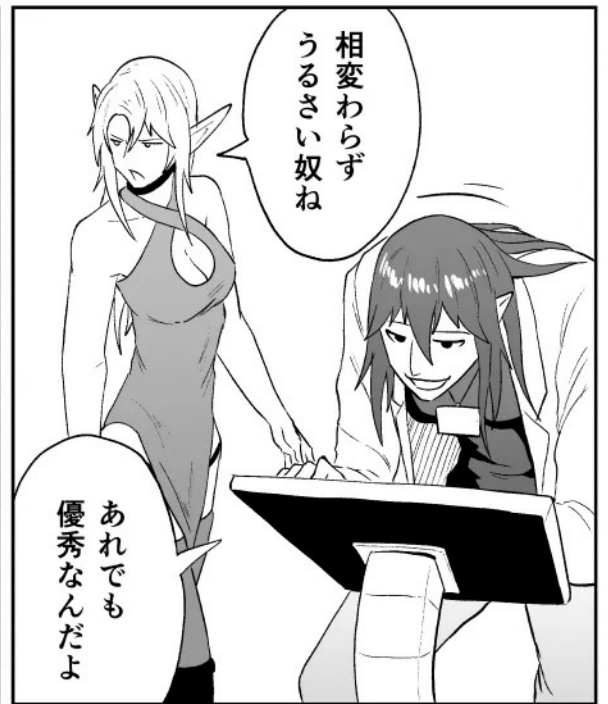
気色悪ッ

相変わらず
容赦ないですなあ
ガハハッ



まさかコイツの
醜態見せたら
協力すると思ってる？

いいや
君がそんなことで
動くとは思ってないさ



相変わらず
うるさい奴ね

あれでも
優秀なんだよ



それでどうして
ここに
連れてきたの？



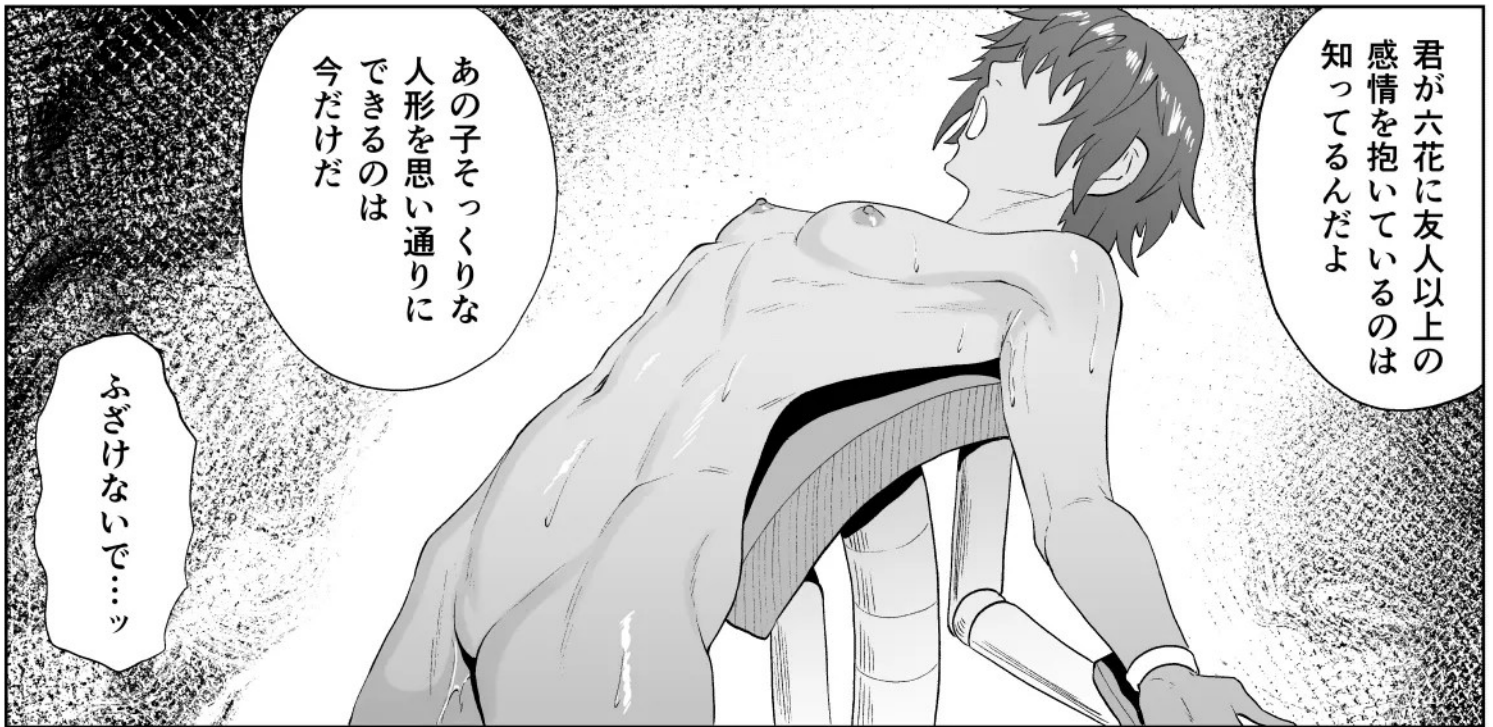
…ハア？

何言ってるの？



この子をしばらく君の好きにさせてあげるよ

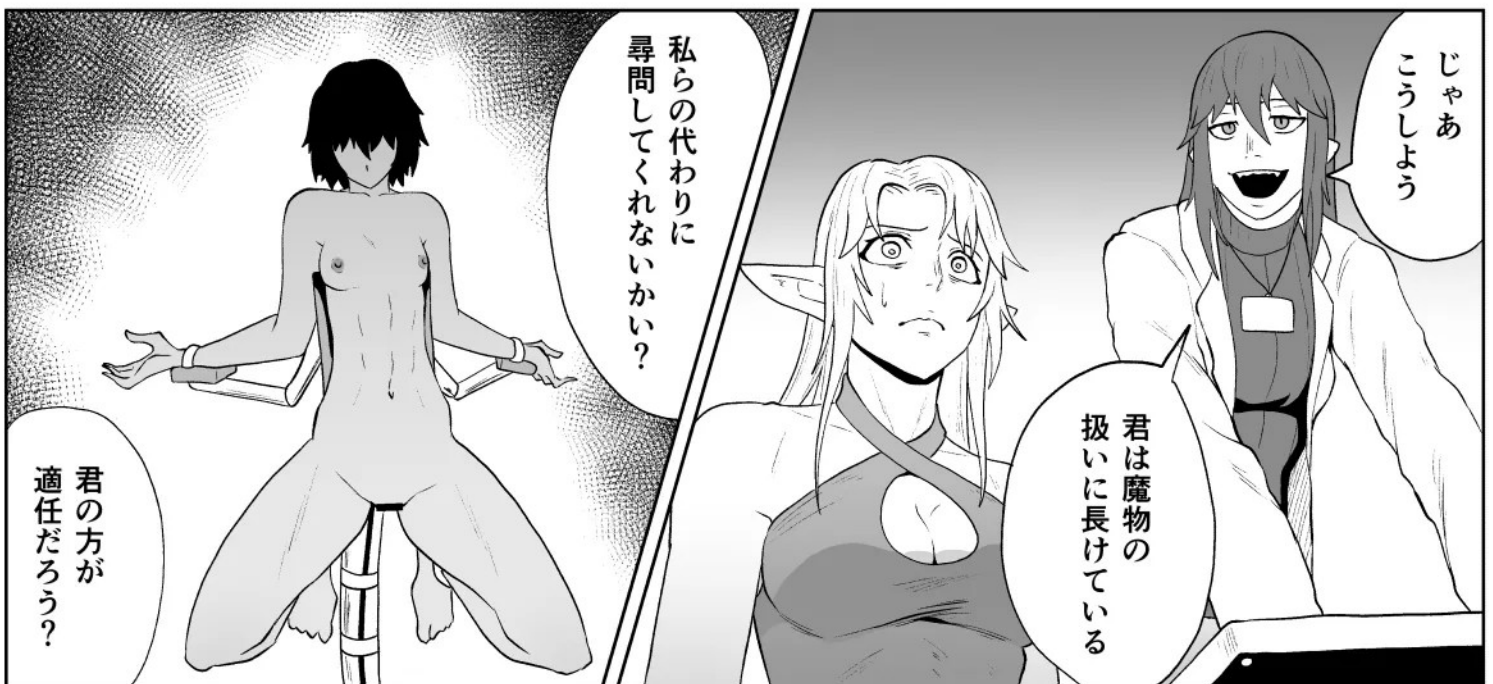
それで協力してくれないかね？



君が六花に友人以上の感情を抱いているのは知ってるんだよ

あの子そっくりな人形を思い通りにできるのは今だけだ

ふざけないで…ッ

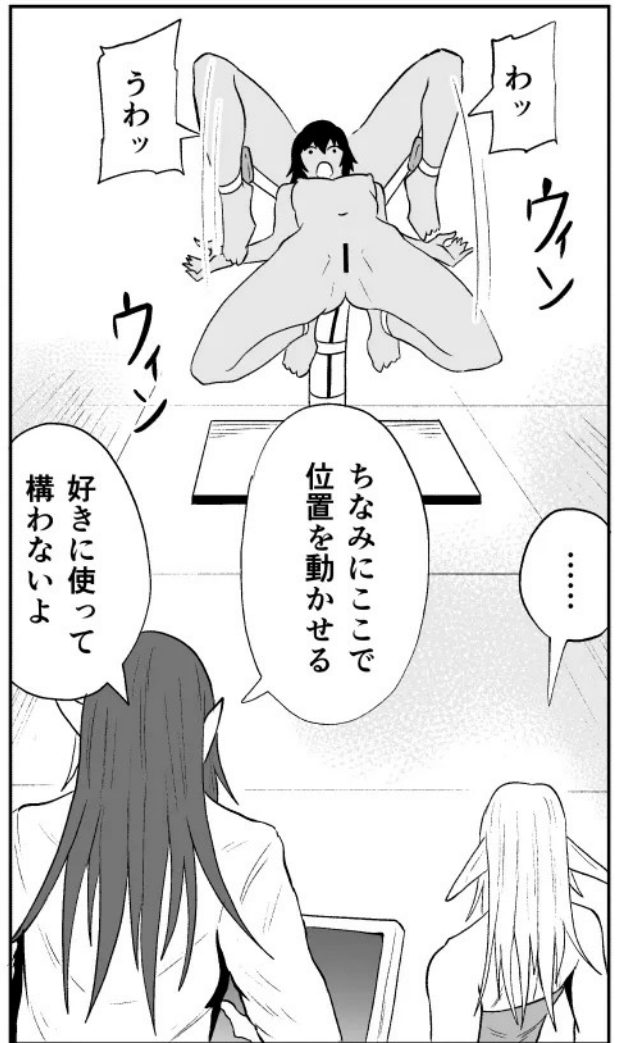


じゃあ
こうしよう

私らの代わりに
尋問してくれないかい？

君は魔物の
扱いに長けている

君の方が
適任だろう？



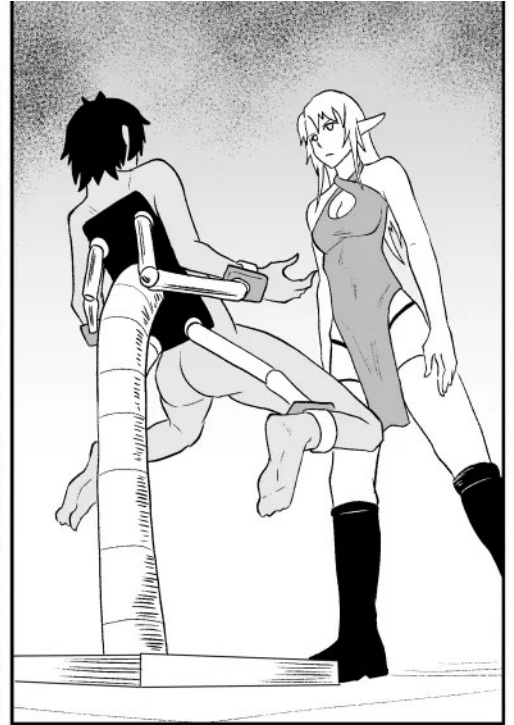


ホントにい？



もう…
やめて

全部話したの…



お前ら魔物は
平気どうそをつく



まだ隠してること
あるんじゃないの？



待って待ってッ
私下っ端だから
何も知らないのッ



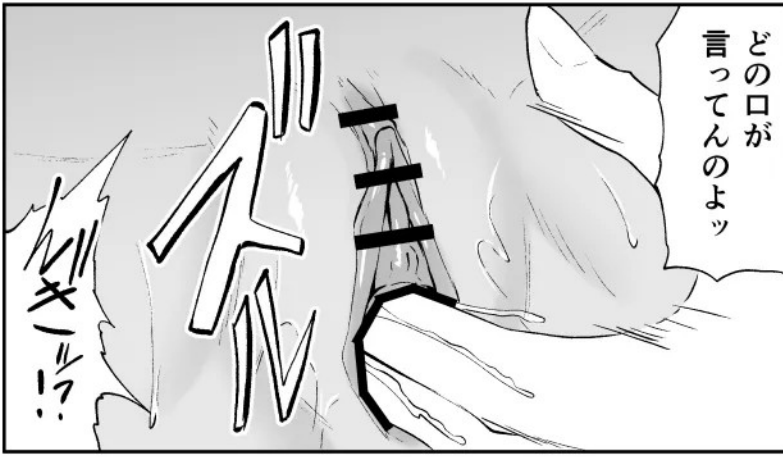
あきれた
もうイッたの？

信じて
思う？

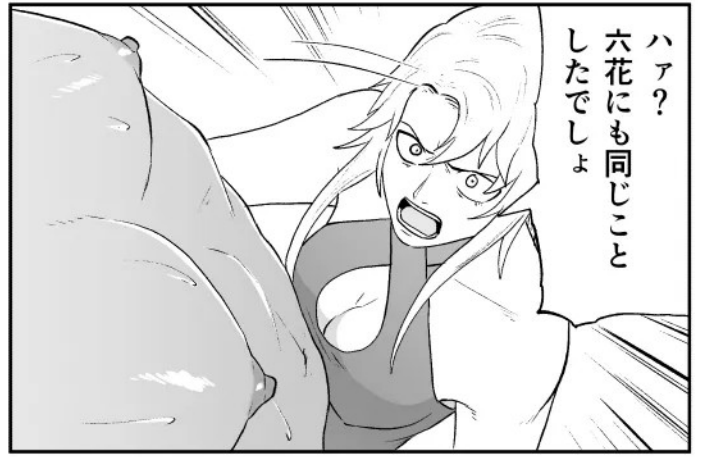
奴らに敏感に
されたようね

尋問のしがい
があるわ

やめてッ
いきたくない



どの口が
言ってるのよッ



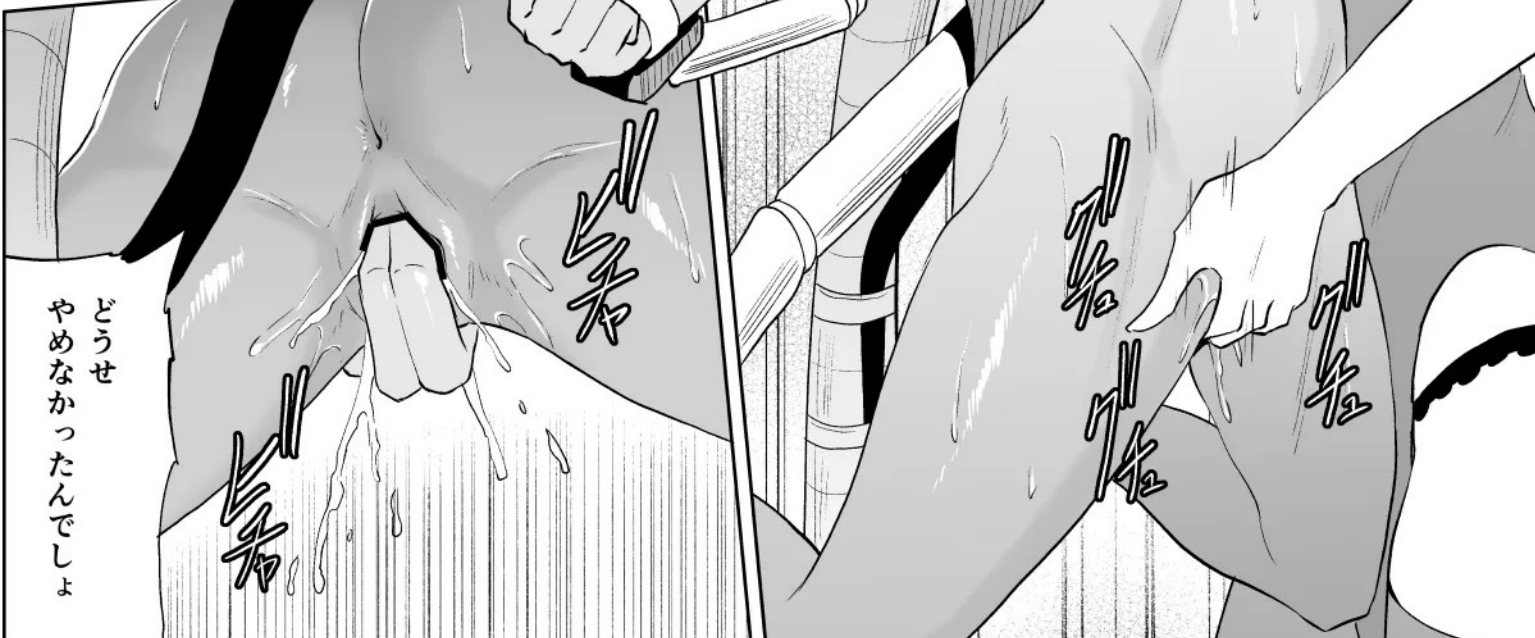
ハア?
六花にも同じこと
したでしょ



六花がやめてって
言ってるのよッ?



少しはあの子の
気持ちも
考えなさいよッ



どうせ
やめなかったんでしょ

あの子の屈辱は
こんなものじゃ
ないわッ



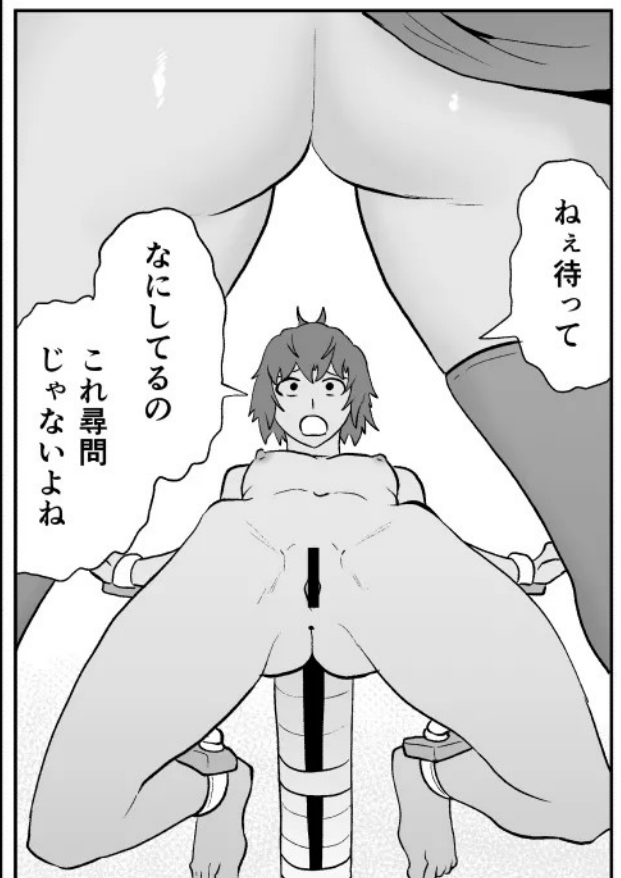
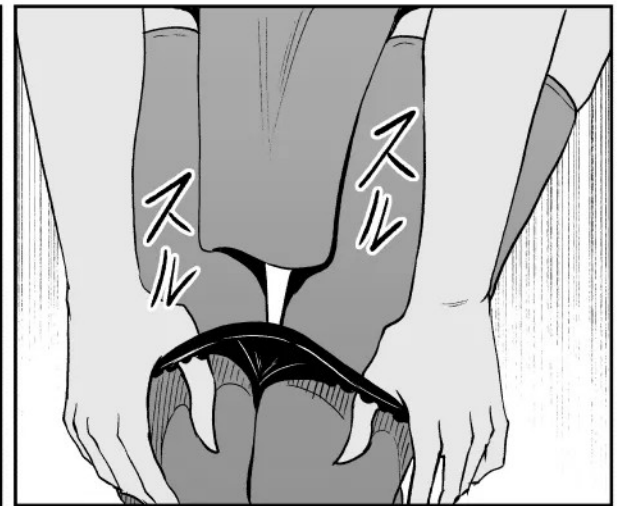
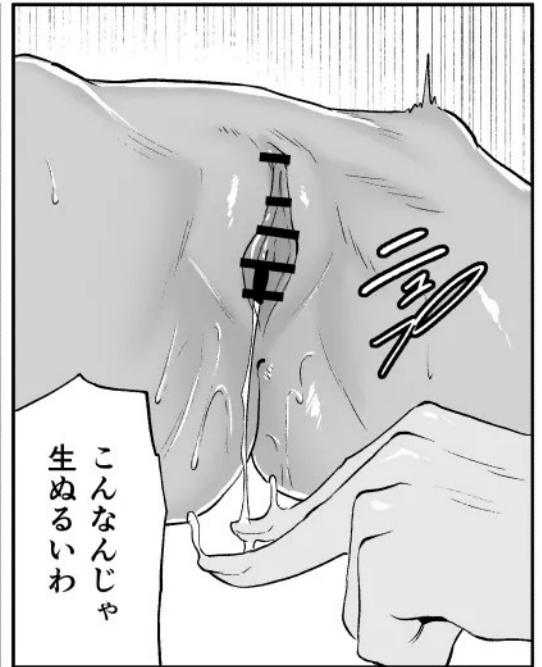
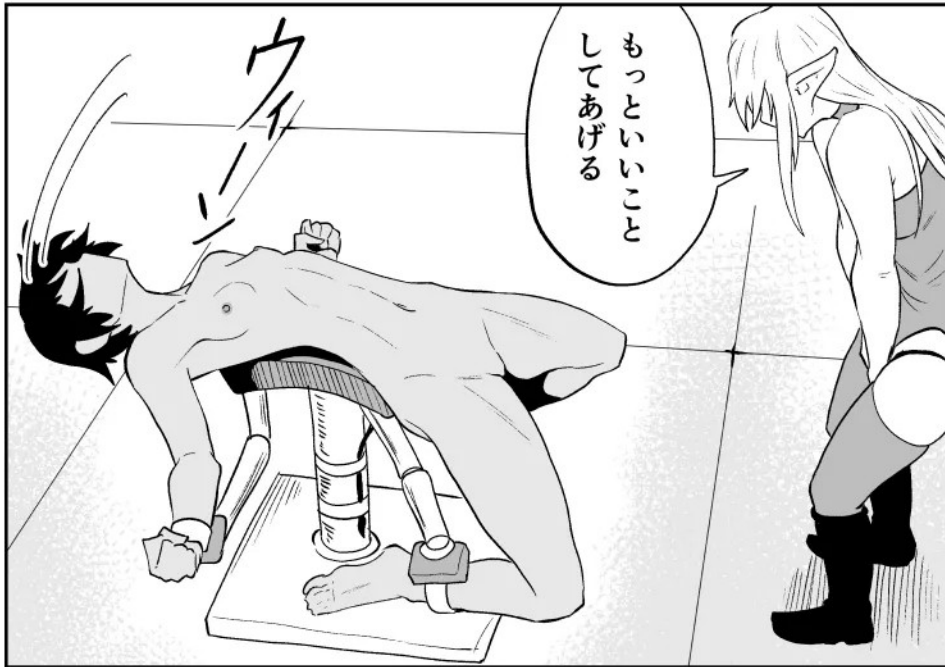
聞いてて
不快だわッ

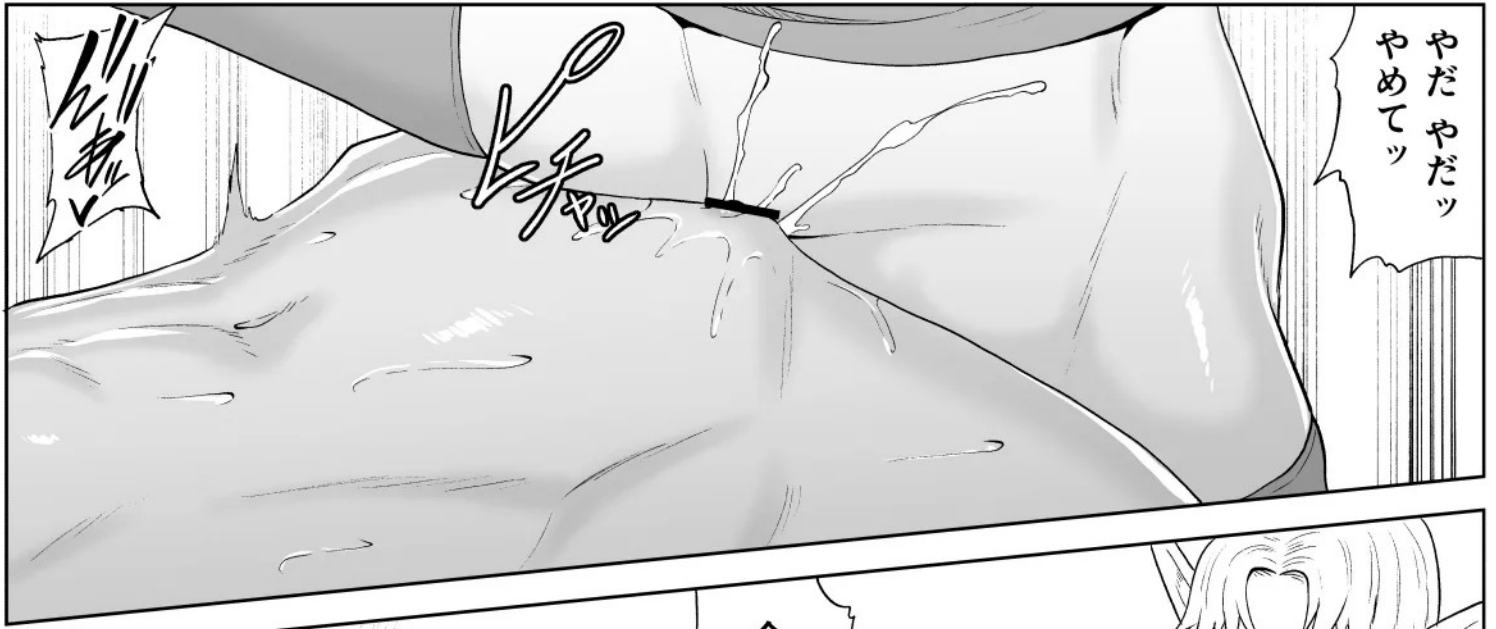
ハハハッ
汚い声ねッ

汚い汁こんな
まき散らして



不潔な魔物ね



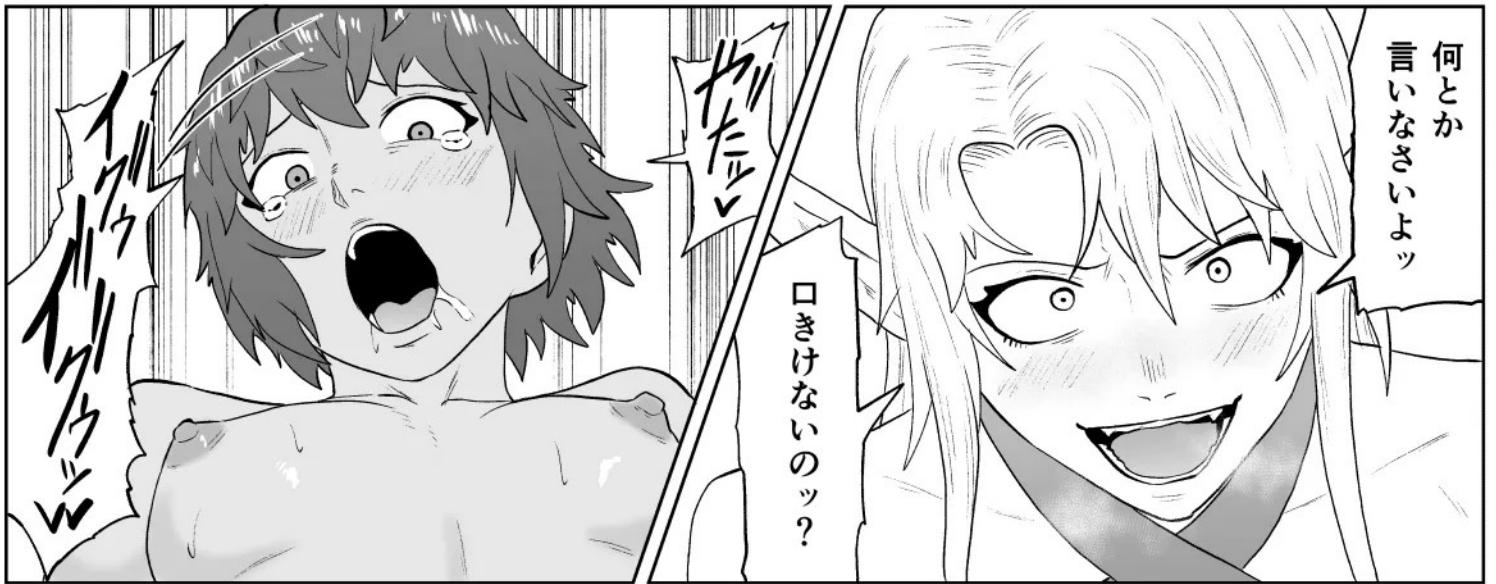


やだやだッ
やめてッ

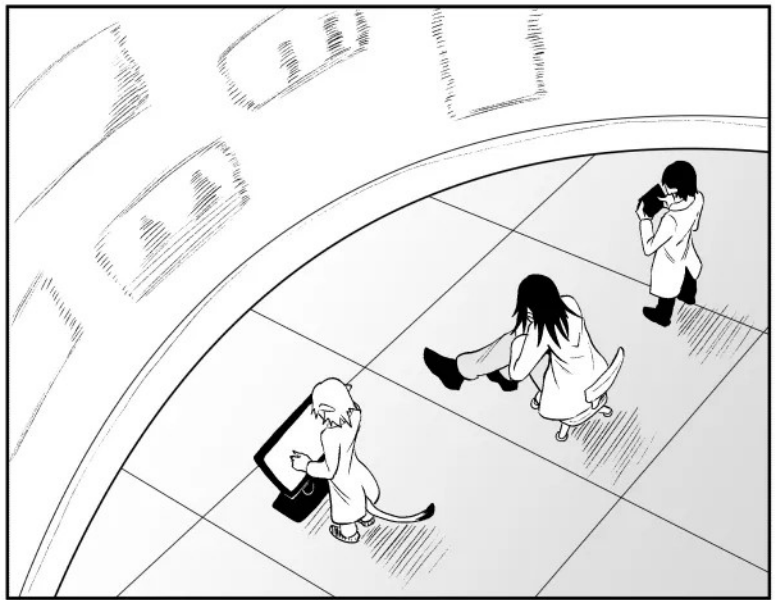


今どんな気分ッ？

抵抗できずに
犯されるのは
どんな気分ッ？

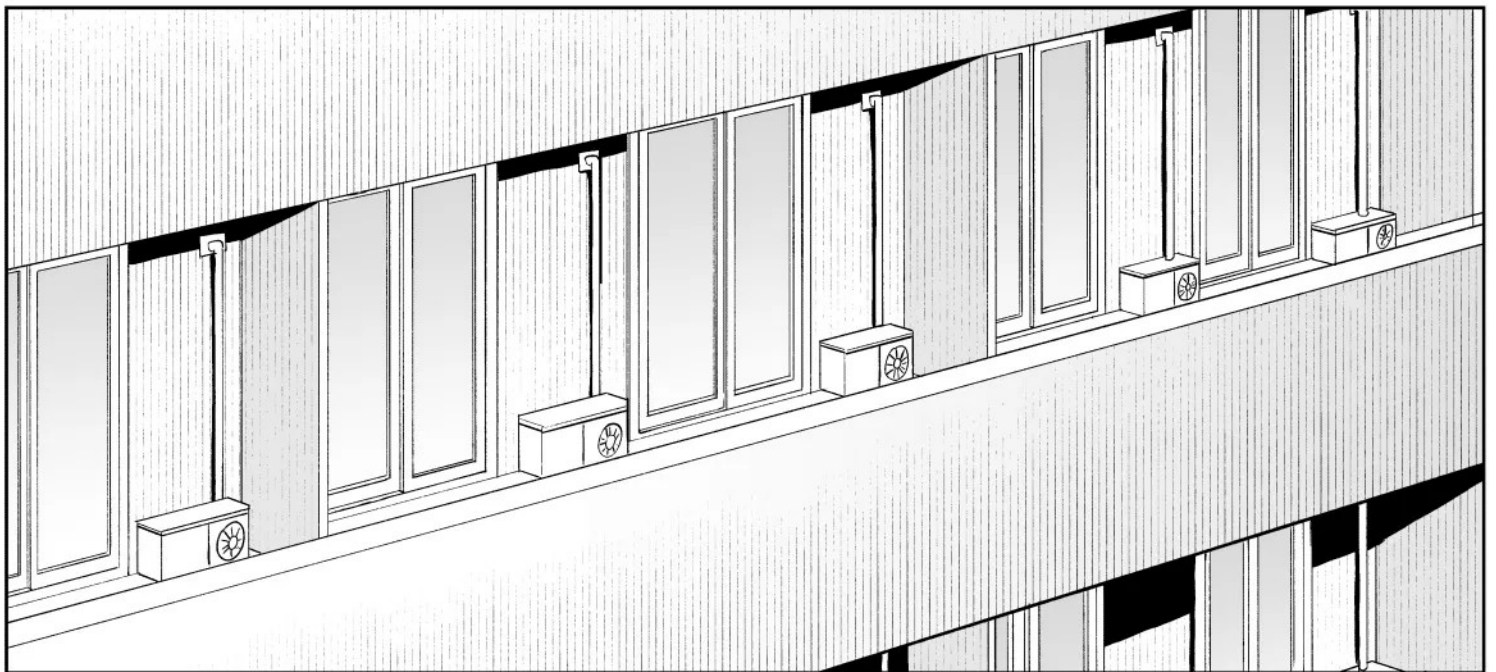
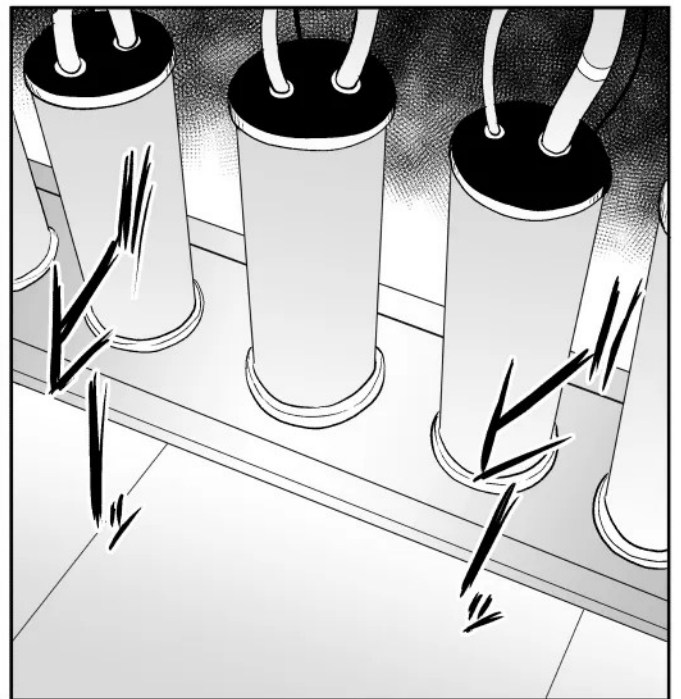
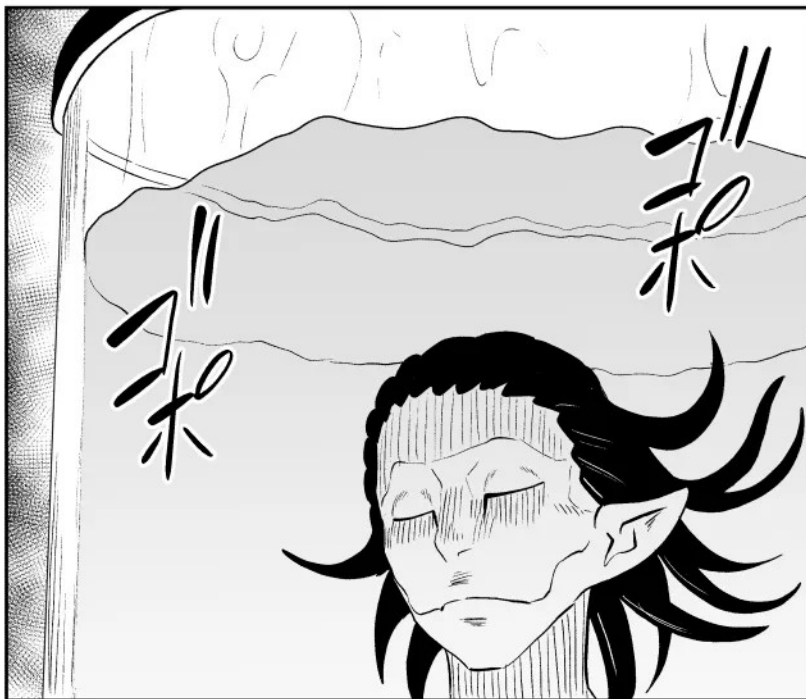
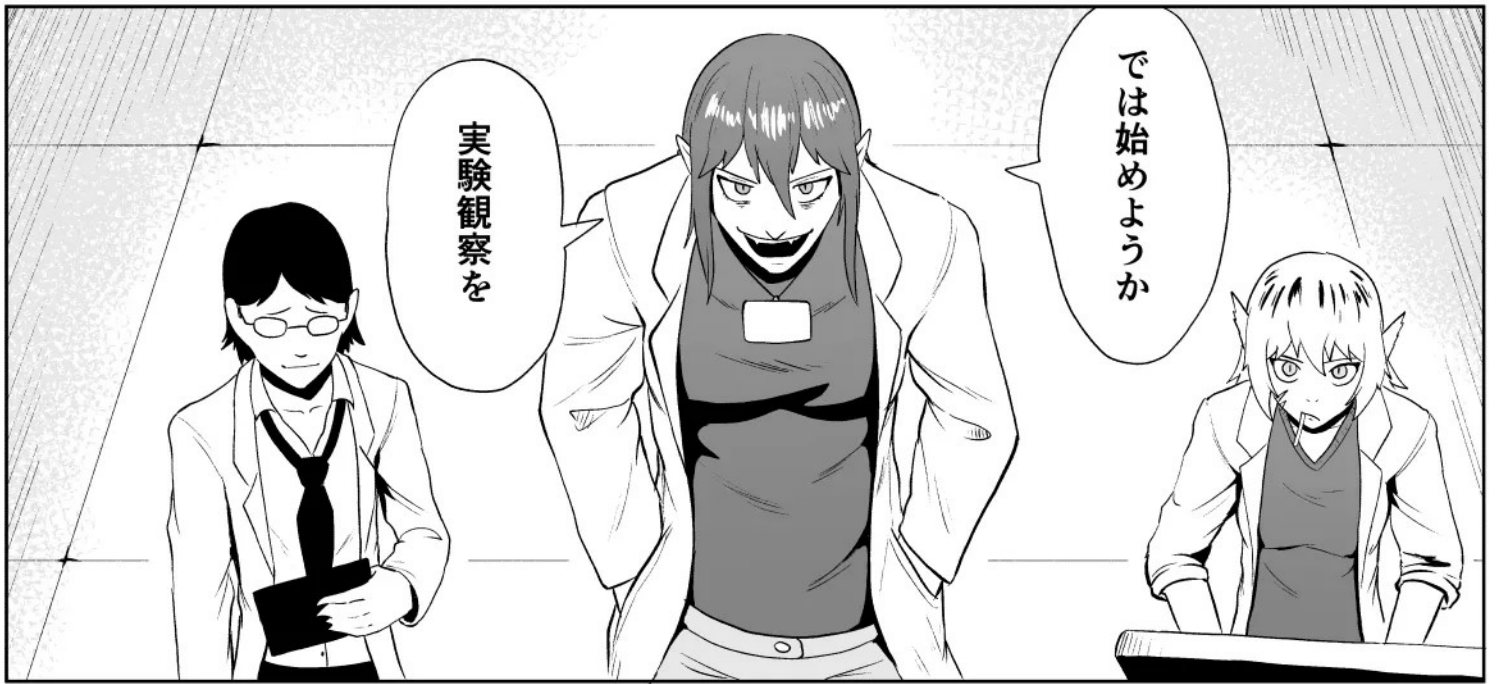


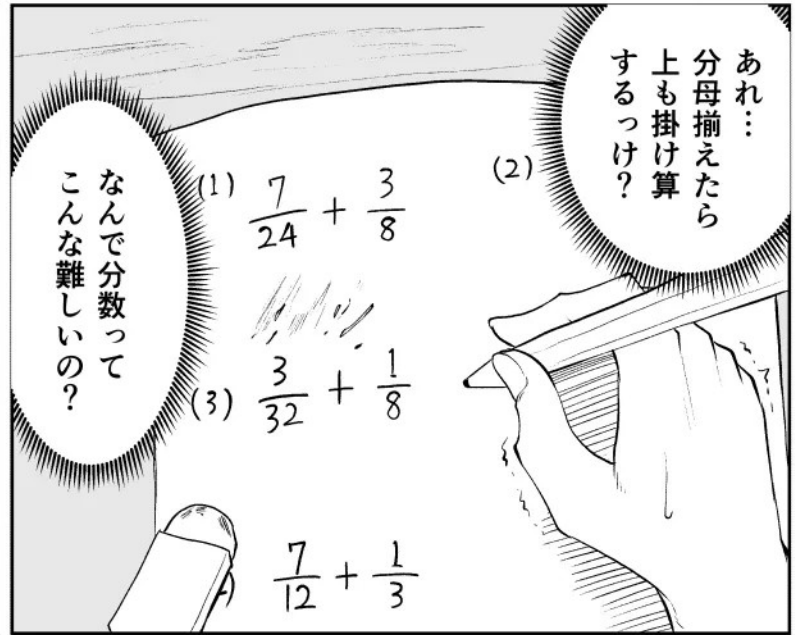




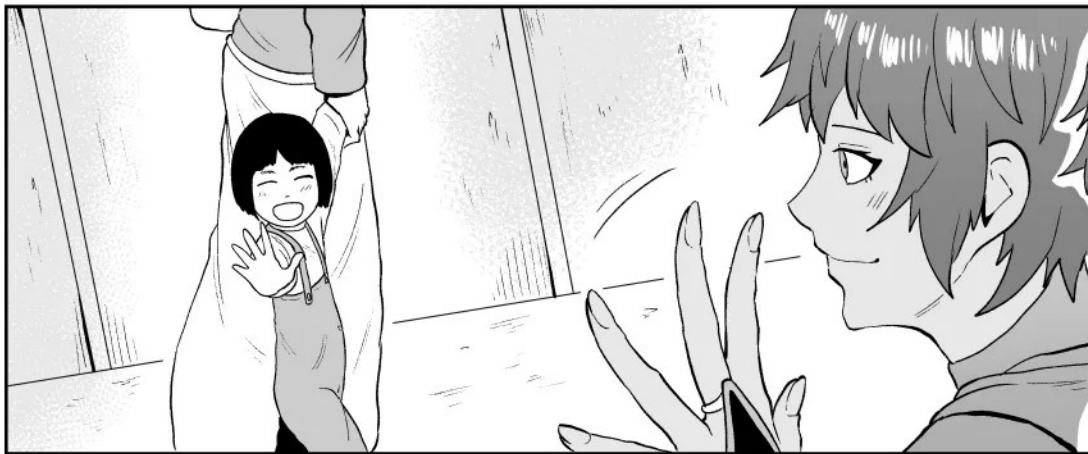


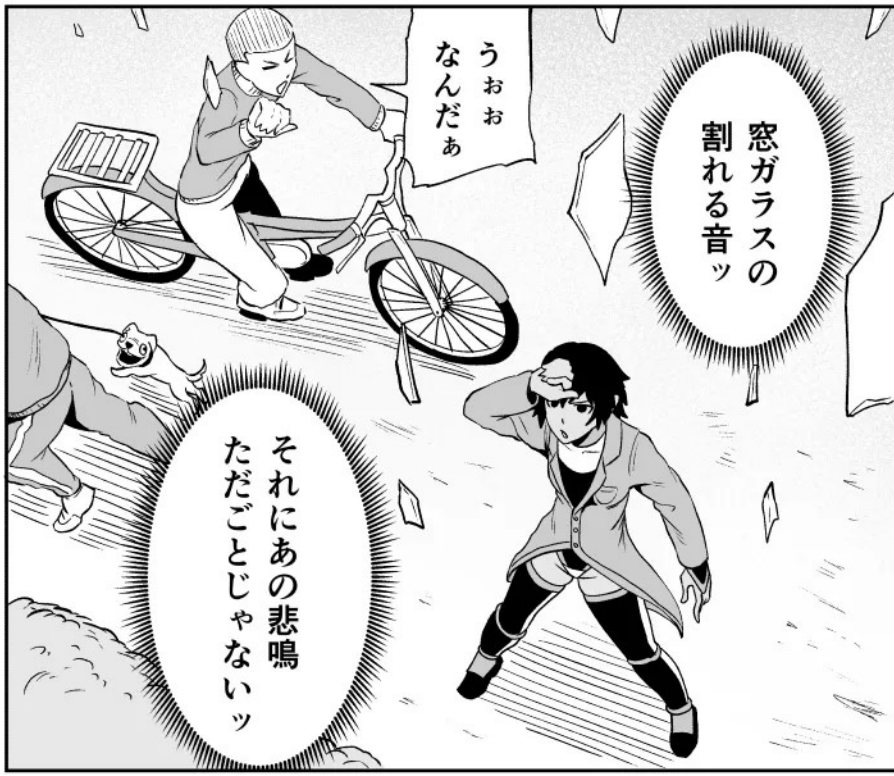








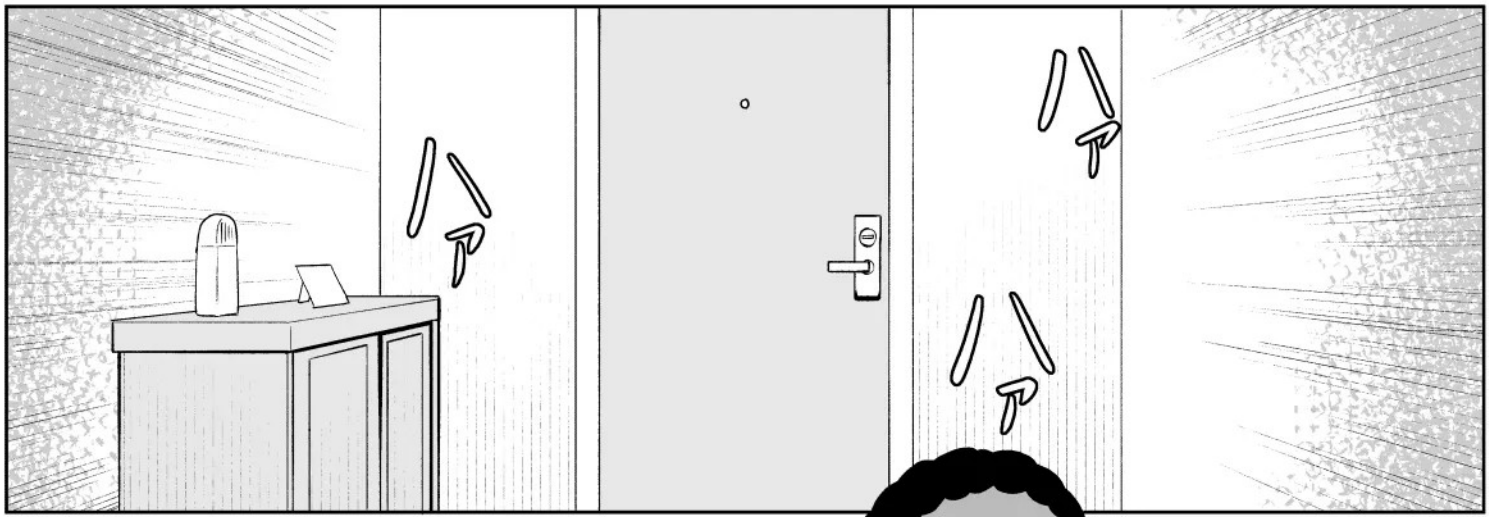








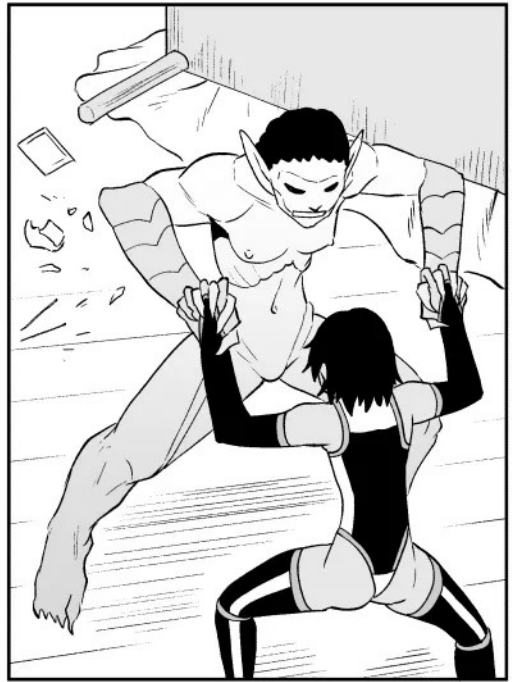




見つけた
見つけた

もう...
やだ...

グァァ
グァァ





翔太くん



うわ
気持ち悪い

ケケケッ

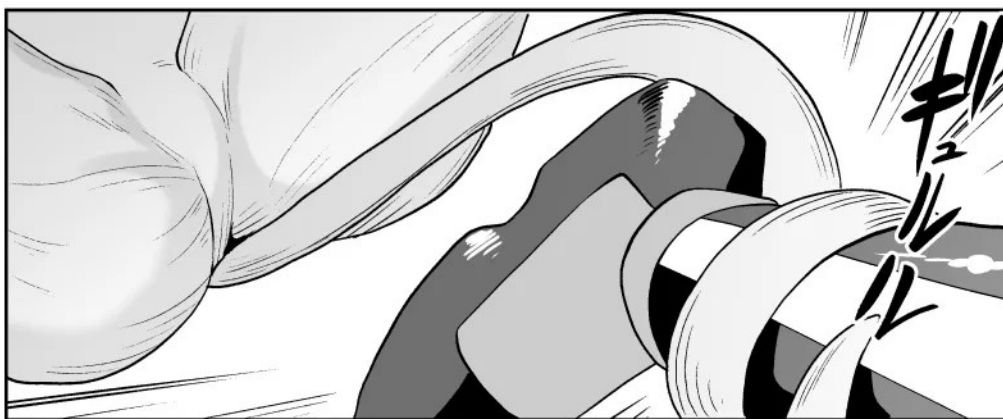
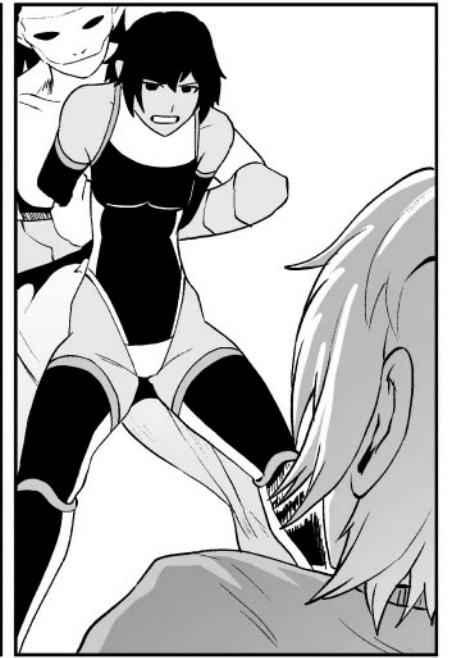
やめろ



言っただけだろおシ



やめろって...





うわ
クソッ

ストンッ

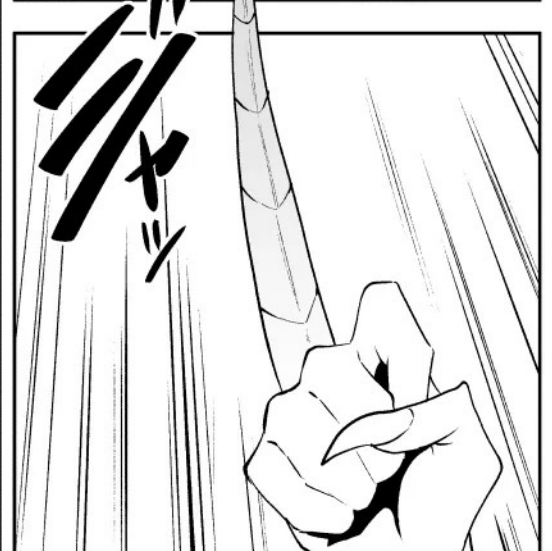


殺すぞ
殺すぞ

動くなッ



六花さんッ



シャッ









犯すのが目的なら
あの子は離してやれ

僕が一人で
相手してやる



気持ちよく
できた…

スルッ
オモッ



どうして…

答える必要
ないッ



だめだ

こいつ
必要



くろう...

コイツ腋を!!

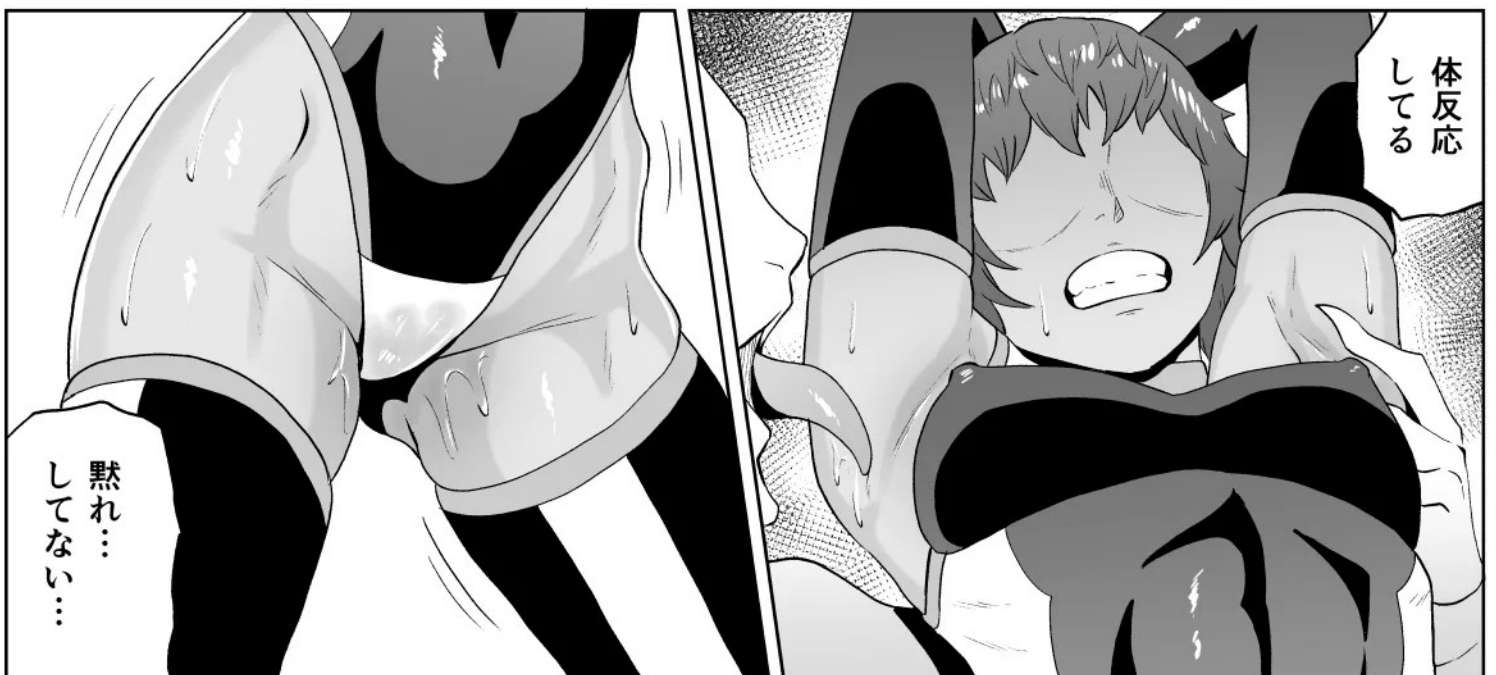
んッ

んッ

んッ

ケケッ

ケケケッ
いい味



体反応
してる

黙れ...
してない...

んッ

んッ





いや…
こんな情けない所
見せられない…

見ちゃダメ
翔太くん…



あ…



ケケケツ

いい反応



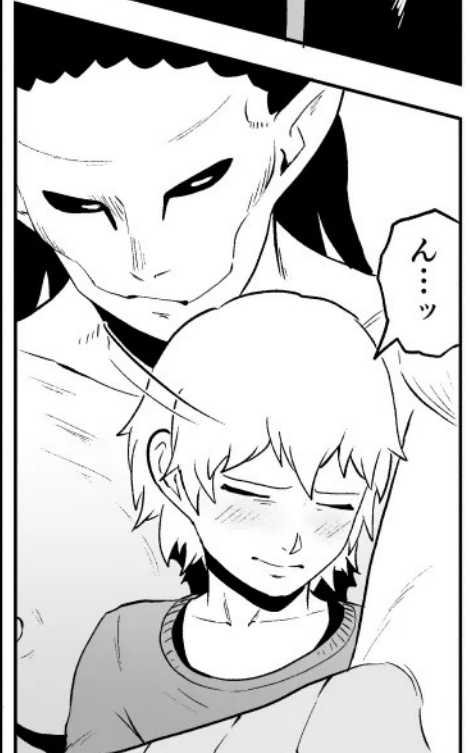
全部
見るッ



見ろ
見ろッ

ダメだッ

う…ッ

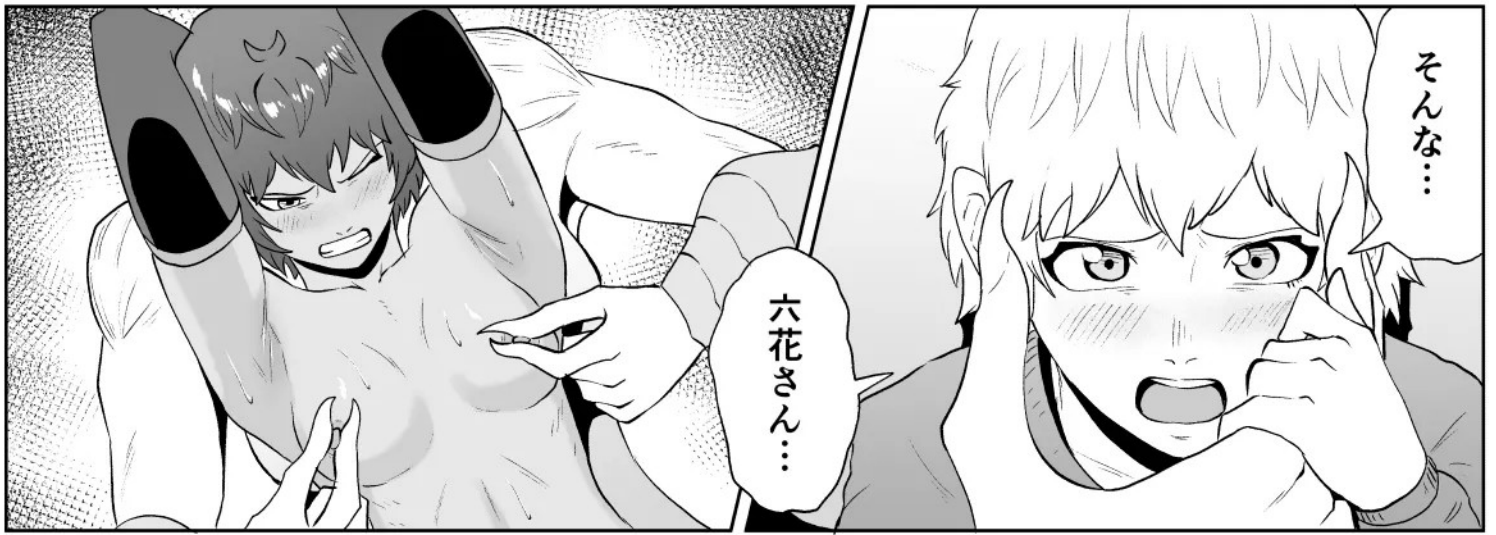


ん…ッ

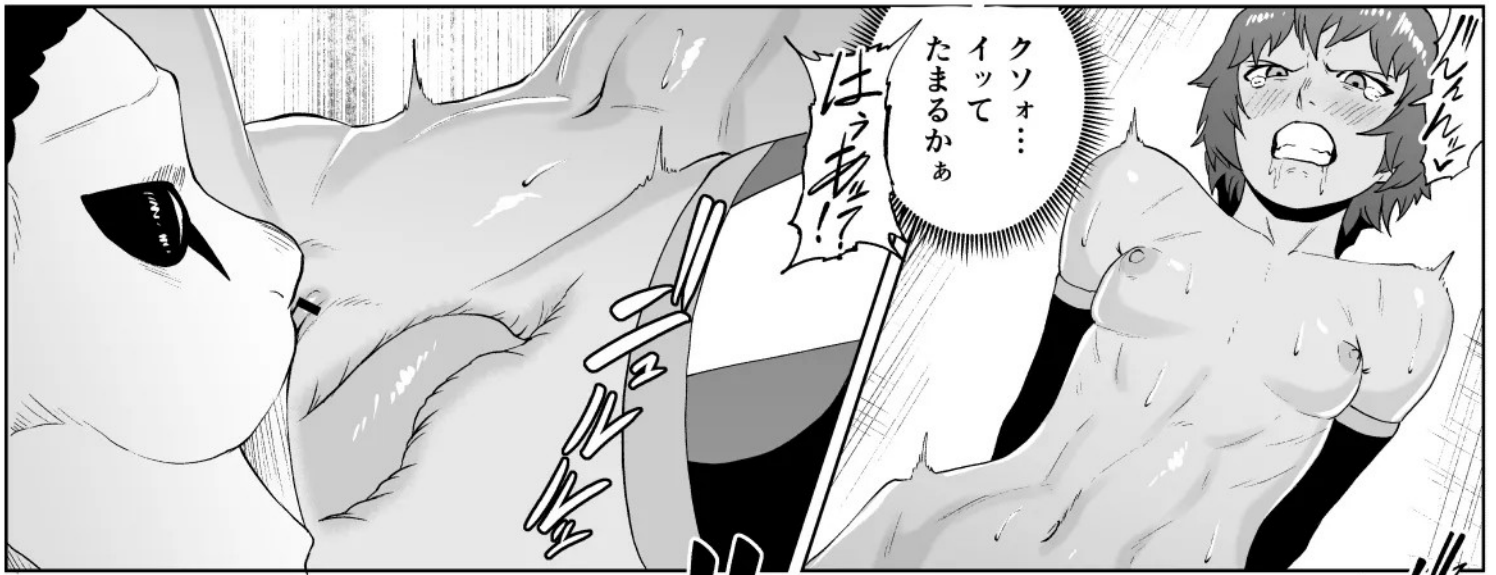


愉快 愉快

ケケケッ
絶頂 絶頂



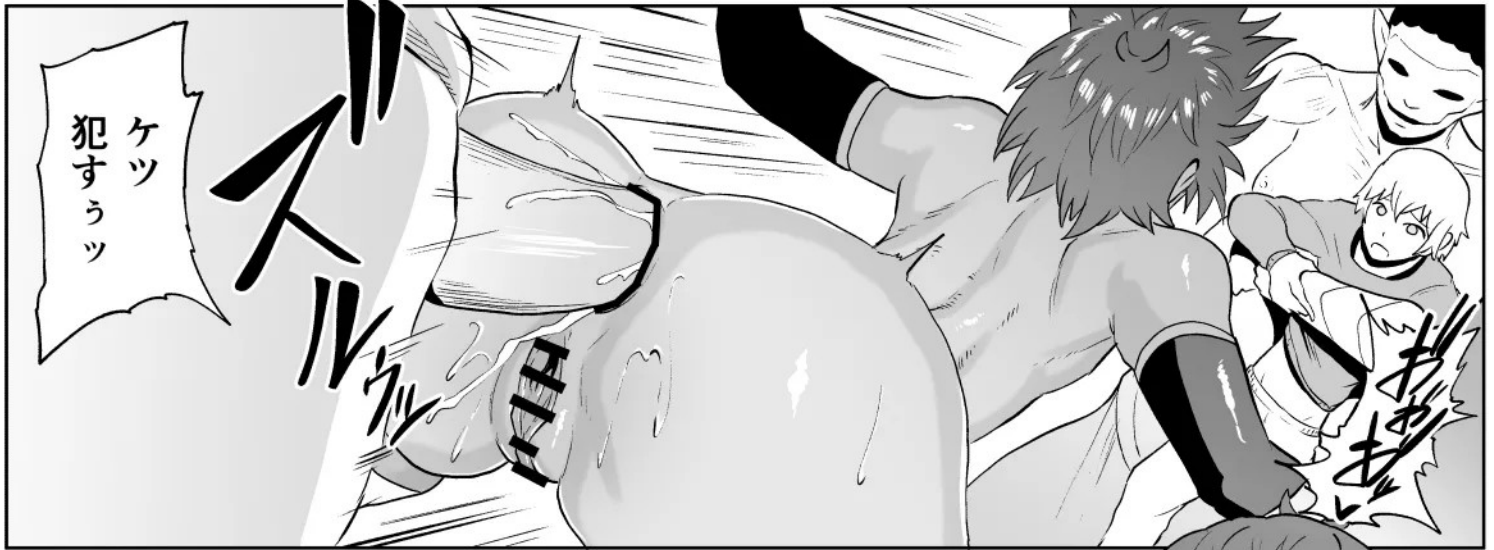
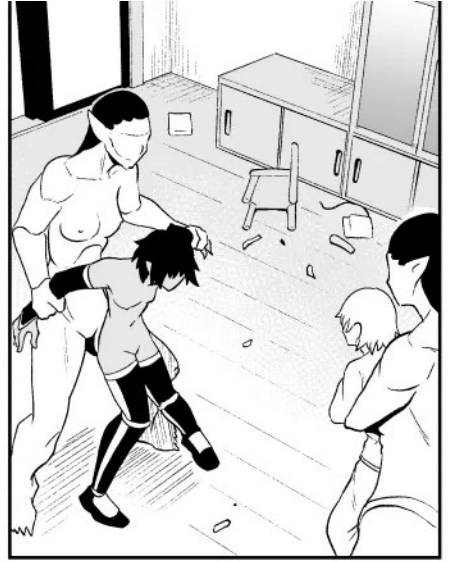






お前
犯す

ケケケッ



ケッ
犯すうッ

ケッ
ケッ
ケッ

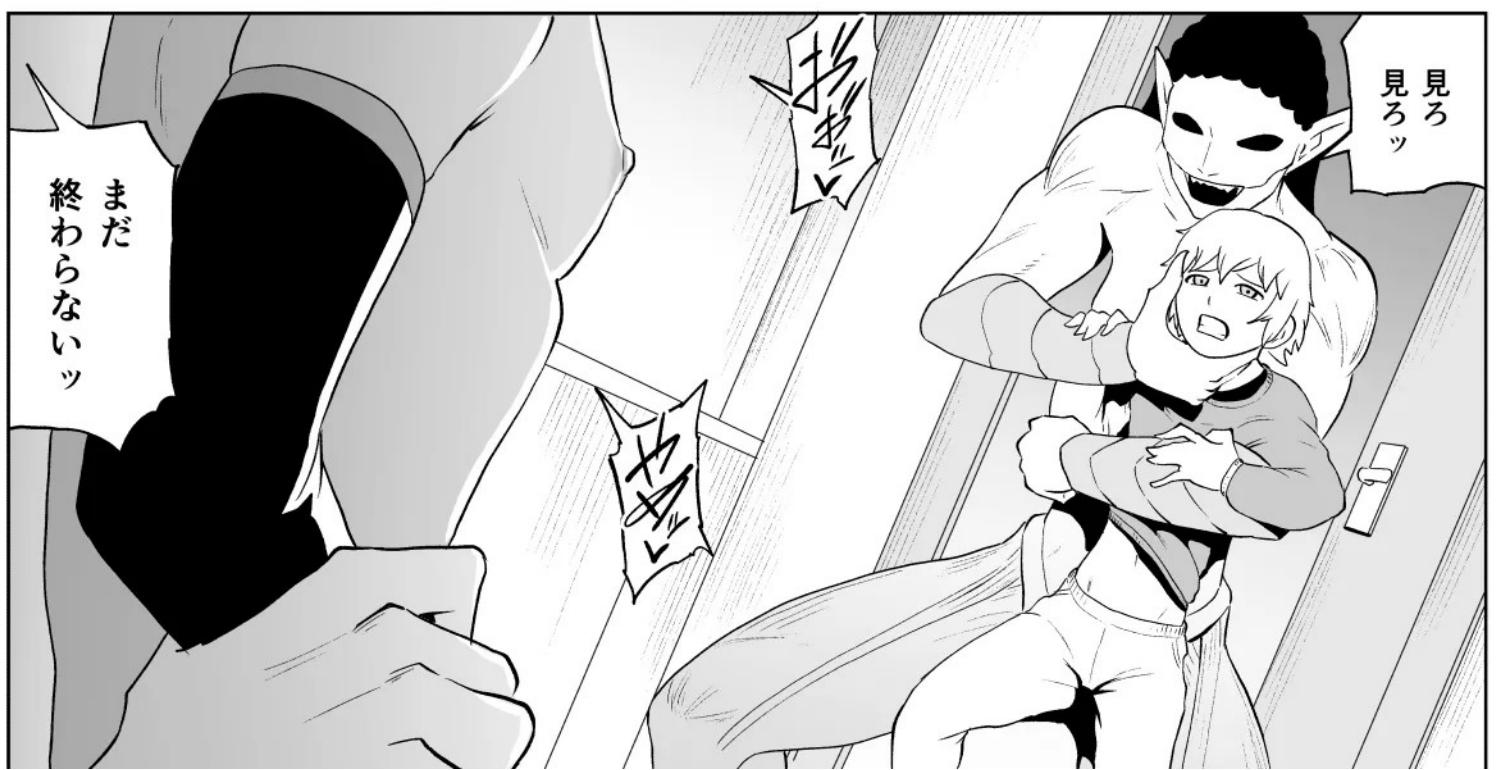
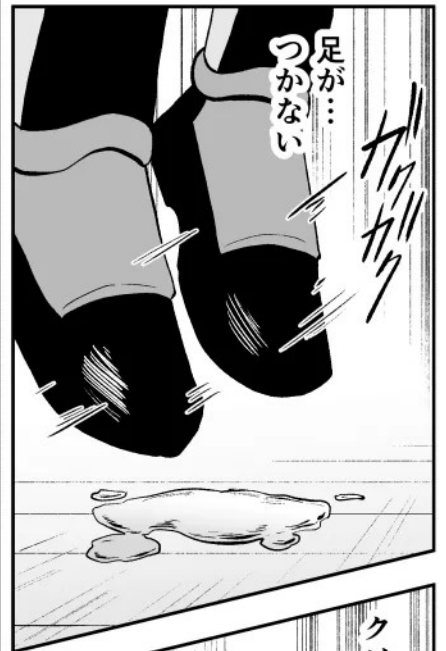


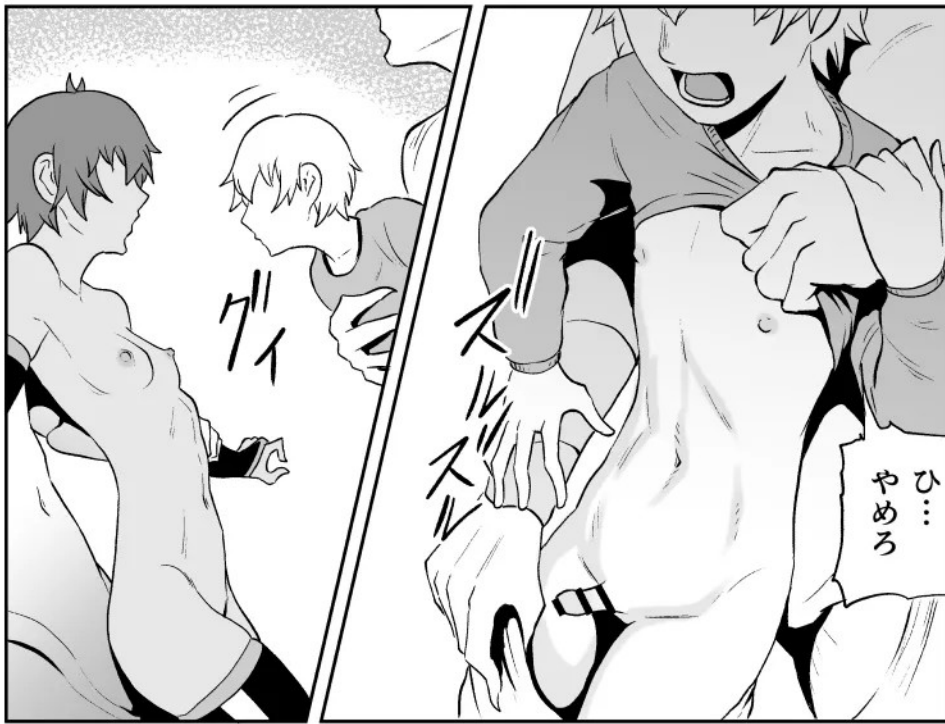
ホッ
ホッ

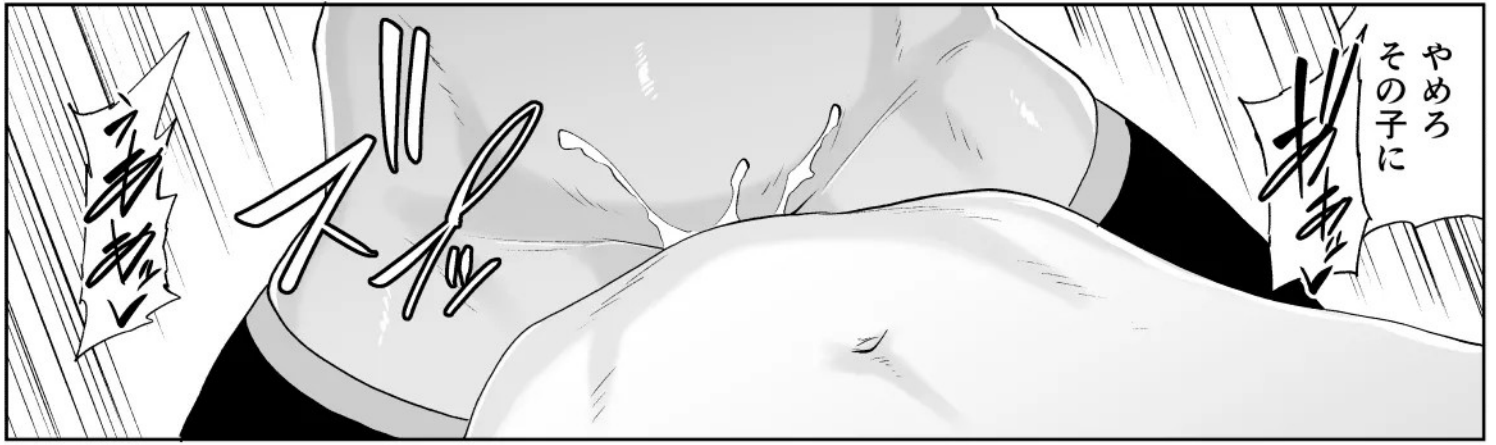
ホッ
ホッ

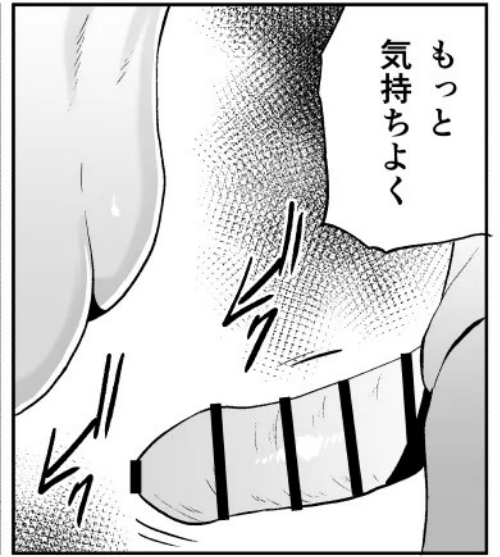
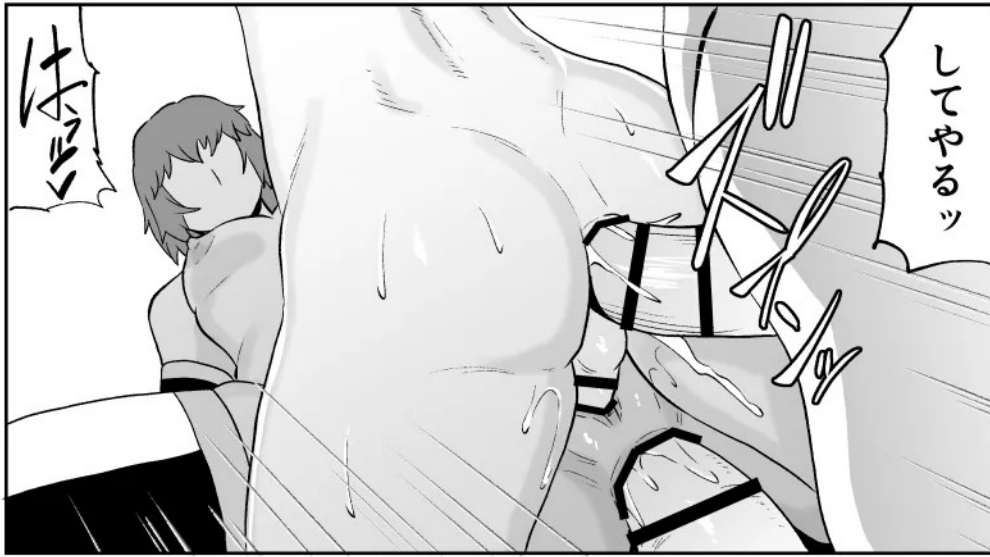
ふんはけろたアッ
ふんはけろたアッ
ふんはけろたアッ

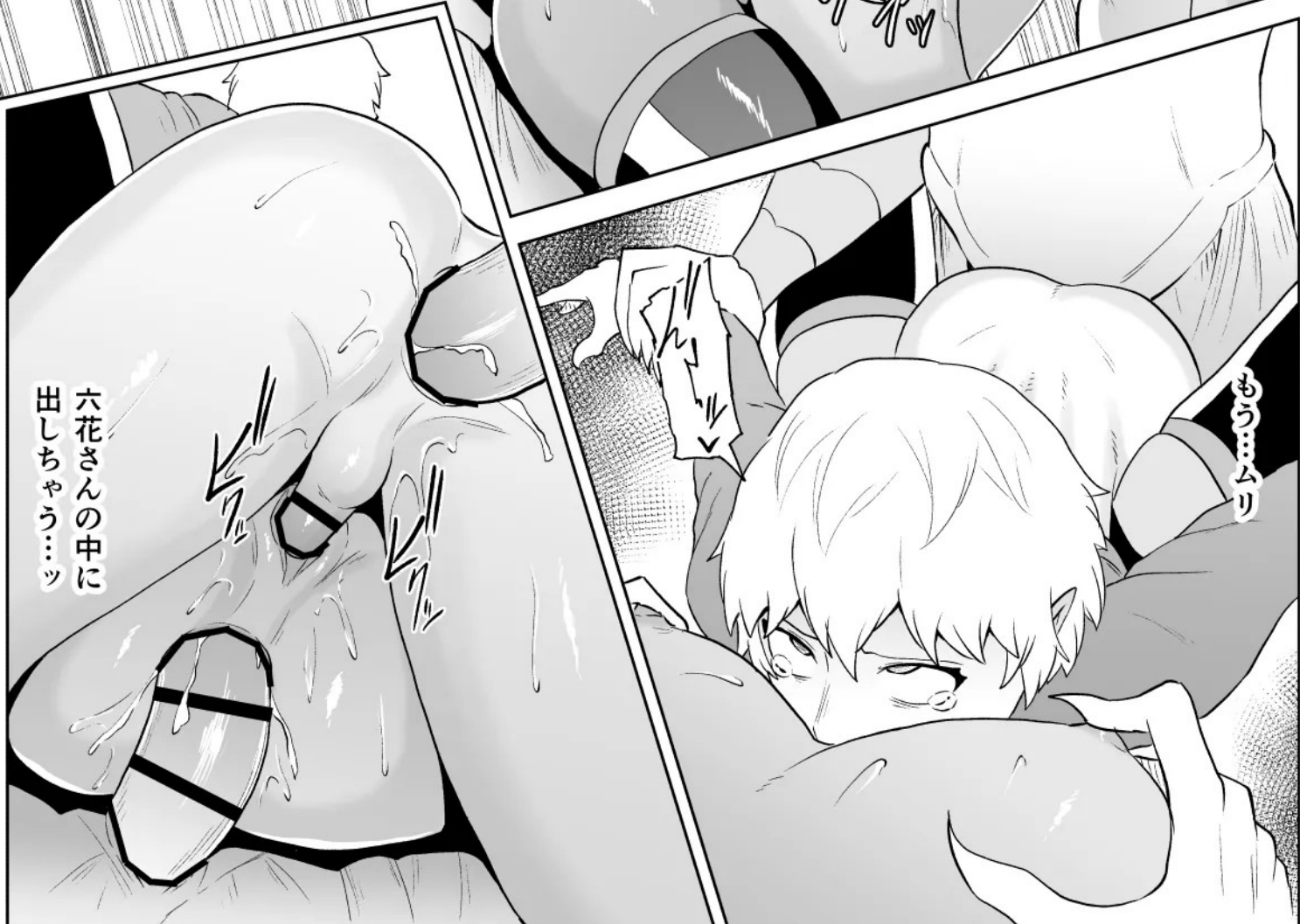












六花さんの中に
出しちゃう…ッ

もう…ムリ



